

愛媛県電子納品マニュアル（平成20年3月版）

— 目 次 —

- 1 章 PDFについて
 - 1－1．文書ギアでのPDF作成方法
 - 1－2．工程ギア・出来形ギアでのPDF作成方法
 - 1－3．作成されたPDFの編集方法（結合について）
 - 1－4．作成されたPDFの編集方法（しおり追加他について）
- 2 章 電納ギア（初回起動時基準選択）
 - 2－1．電納ギア（初回起動時基準選択）
- 3 章 電納ギア（写真のデータ登録）
 - 3－1．写真フォルダ（写真の登録・情報入力）
- 4 章 電納ギア（写真以外のデータ登録）
 - 4－1．工事情報入力（当該工事全体の情報入力）
 - 4－2．施工計画書フォルダ（施工計画書の情報入力）
 - 4－3．打合せ簿フォルダ（提出書類関係の情報入力）
 - 4－4．発注図・完成図フォルダ（図面関係の情報入力）
 - 4－5．その他フォルダ
- 5 章 電納ギア（提出データ作成）
 - 5－1．提出データ作成
 - 5－2．提出データチェック
 - 5－3．提出データをCD-Rに書き込む
 - 5－4．提出データラベル作成
 - 5－5．提出データ作成後

株式会社シャープ松山オーエー

〒791-8055 愛媛県松山市清住1丁目6番21号

Tel 089-946-8111 Fax 089-946-8222

<http://www.sharpoa.jp>



1章 PDFについて

1-1. 文書ギアでのPDF作成方法

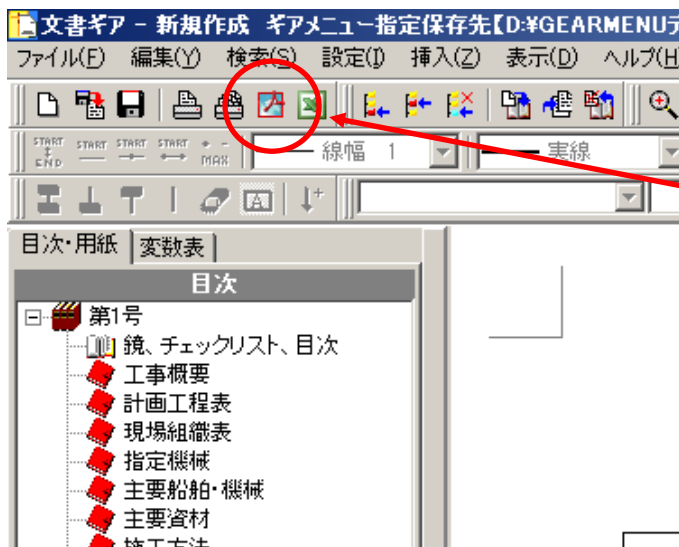
電子納品で『打合せ簿』、『施工計画書』に格納できるファイルは『Word』、『Excel』、『一太郎』もしくは『PDF』となります。

当社アプリケーション『文書ギア』、『工程ギア』、『出来形ギア』で作成したデータはオリジナルのファイル形式となりますので、PDFに変換したデータを格納し納品データを作成する必要があります。

『Word』、『Excel』、その他アプリケーションで作成したデータも『PDF』での納品が可能です。

1-1. 文書ギアでのPDF作成方法

①



文書ギアでデータ作成後、
ここをクリックします。

②



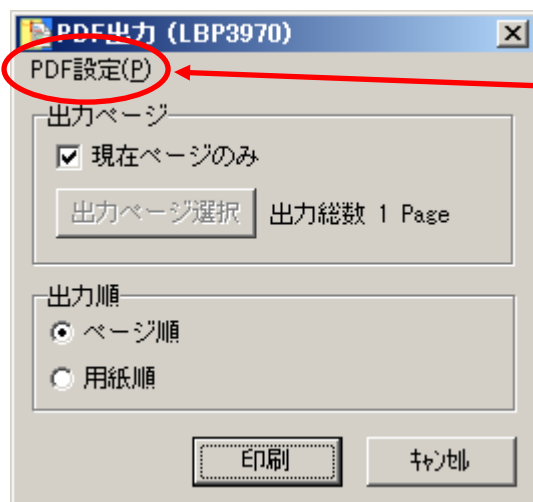
Adobe PDF になっていることを
確認して下さい。

なっていないならば 3.へ
なっていれば 5.～

1章 PDFについて

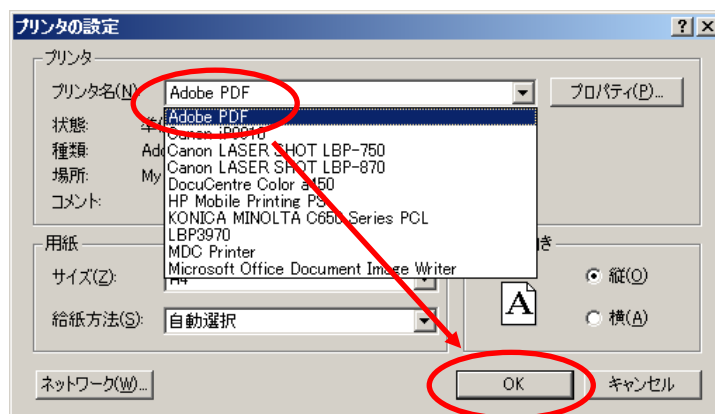
1-1. 文書ギアでのPDF作成方法

③



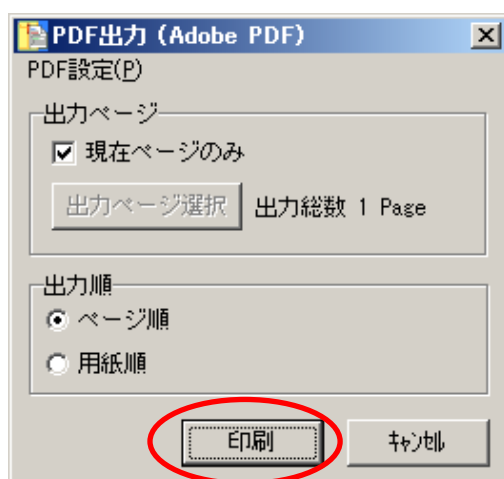
PDF 設定をクリックします。

④



Adobe PDF を選択して
OK をクリックします。

⑤



文書ギアで表示されているページを
PDF変換する場合は『印刷』をクリックします。

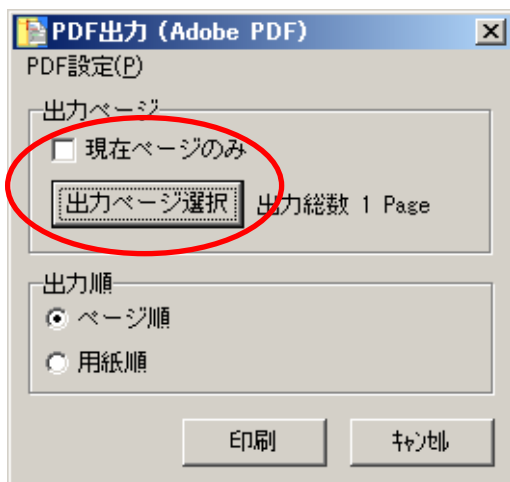
出力ページを選択して変換も可能です。

『提出書類』は1ページずつの出力の
場合が多いかと思われます。

1章 PDFについて

1-1. 文書ギアでのPDF作成方法

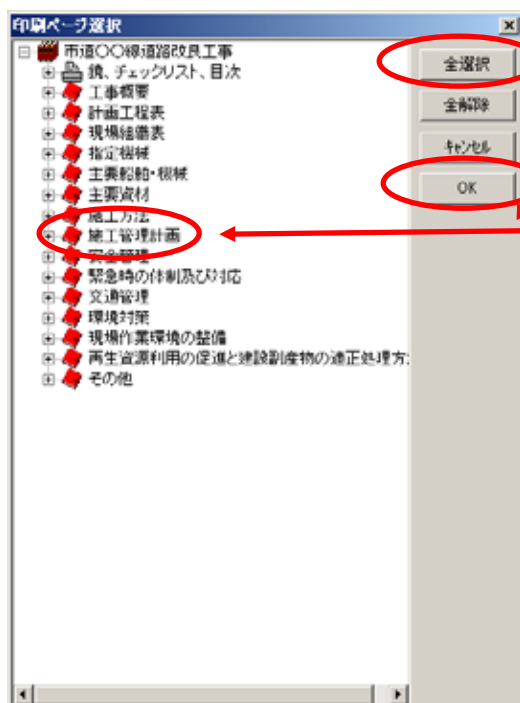
⑥



『施工計画書』など全ページの出力が必要な場合は、『現在ページのみ』のチェックを外して『出力ページ選択』をクリックします。

出力ページを選択して変換する場合もこの操作になります。

⑦



全ページ出力なら『全選択』をクリックします。

選択の場合はダブルクリックします。

選択後『OK』をクリックします。

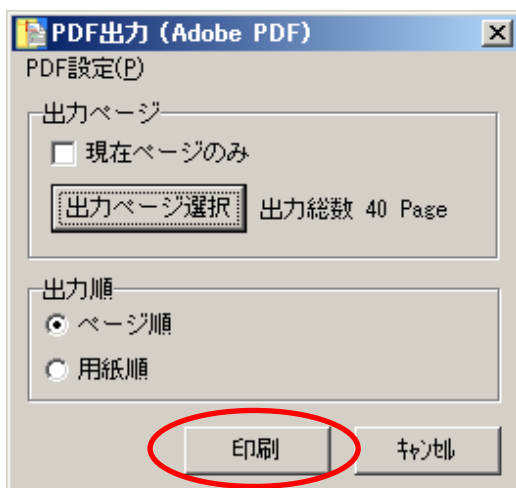


印刷されます。



印刷されません。

⑧

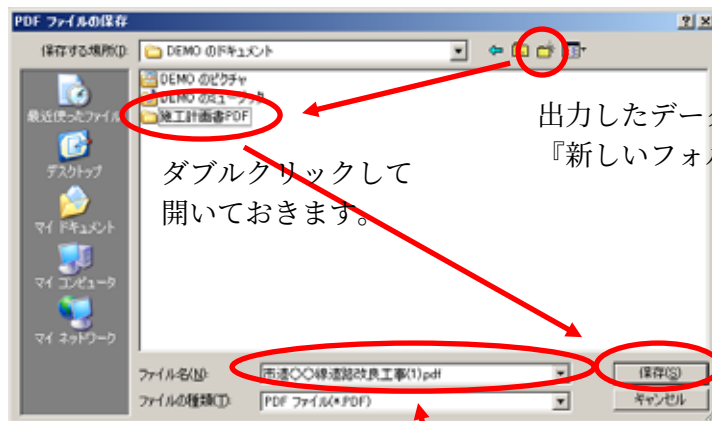


『印刷』をクリックします。

1章 PDFについて

1-1. 文書ギアでのPDF作成方法

⑨



出力したデータが行方不明にならないように『新しいフォルダ』を作成しておきます。

ダブルクリックして開いておきます。

『保存』をクリックします。

自由にファイル名をつけることも可能です。

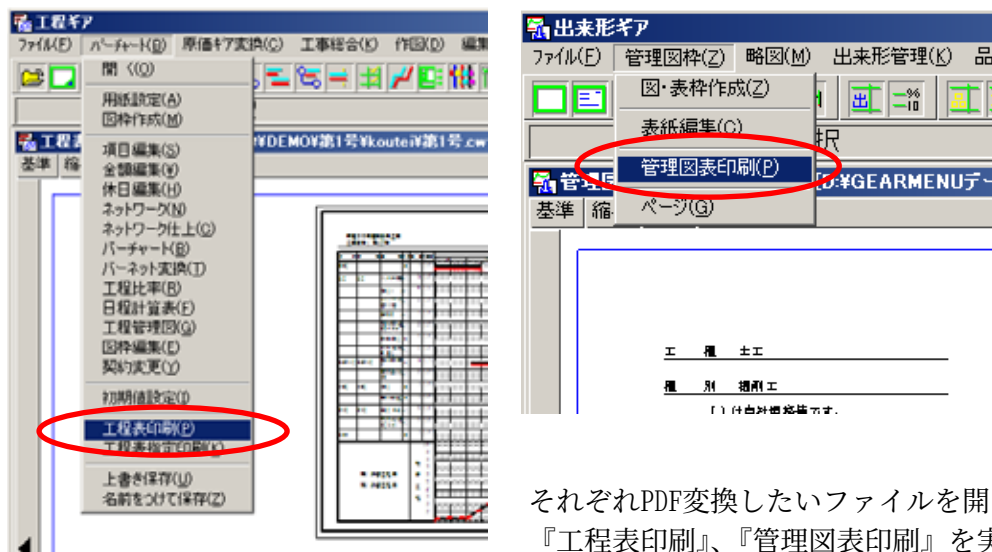
『施工計画書』を出力する場合、用紙の縦横でファイルが途切れて出力されます。
その場合、○○工事名(1)、○○工事名(2)、・・・と言う名前で出力されます。
○○工事名(1)が縦、○○工事名(2)が横と言う具合です。
最終的には PDF ファイル同士で結合の作業が必要となります。

1章 PDFについて

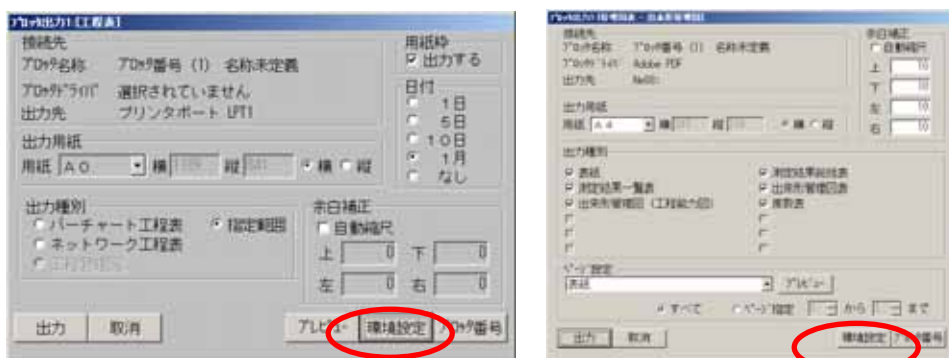
1-2. 工程ギア・出来形ギアでのPDF作成方法

1-2. 工程ギア・出来形ギアでのPDF作成方法

①

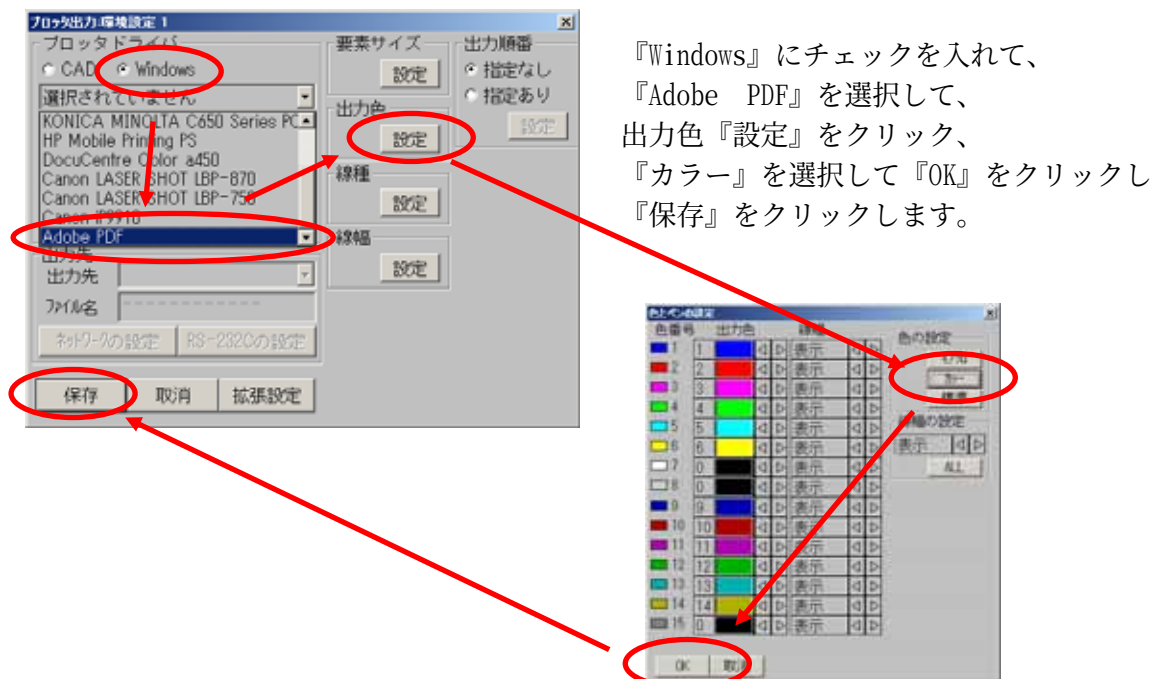


②



『環境設定』をクリックします。

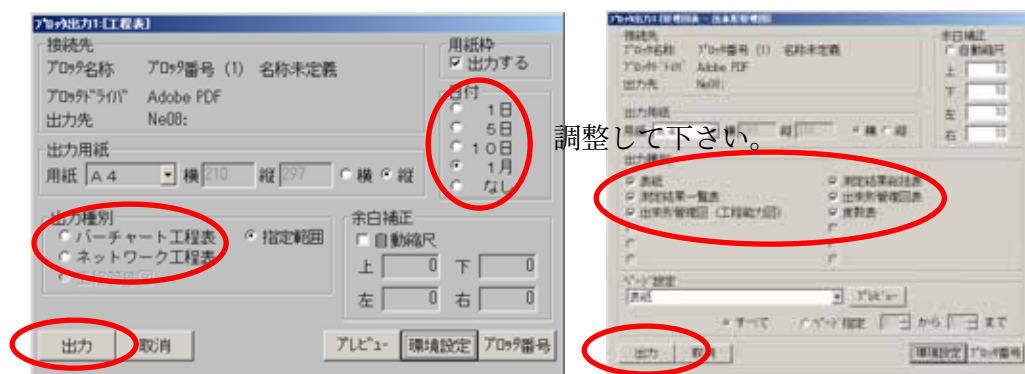
③



1章 PDFについて

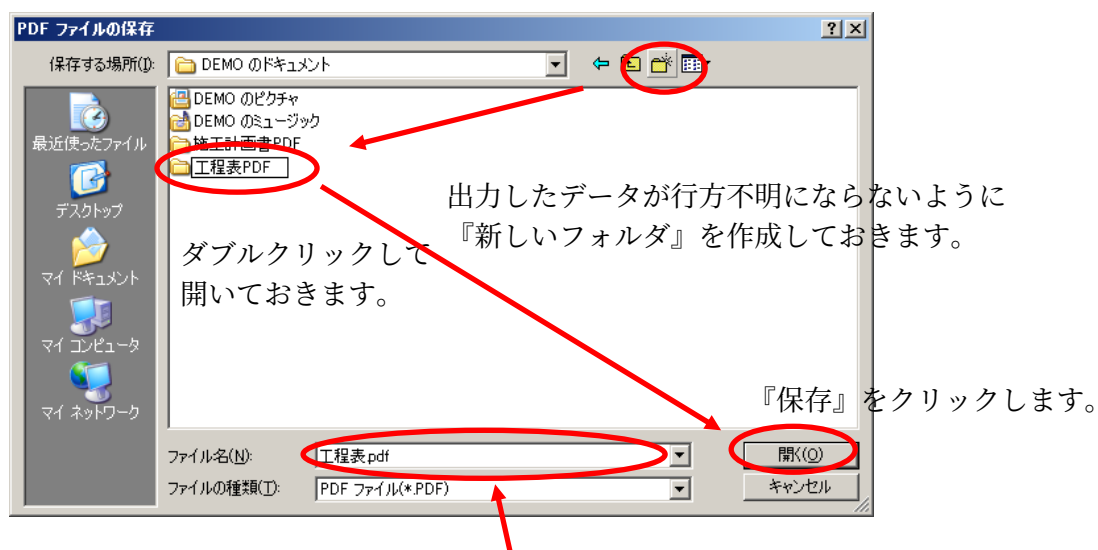
1-2. 工程ギア・出来形ギアでのPDF作成方法

④



紙に出力する要領と同じです。調整して『出力』をクリックします。

⑤



工程表であれば『当初工程表』『第1回変更工程表』・・・、
出来形であれば『〇〇出来形表』『××管理図』・・・と
具体的な名前を入力します。

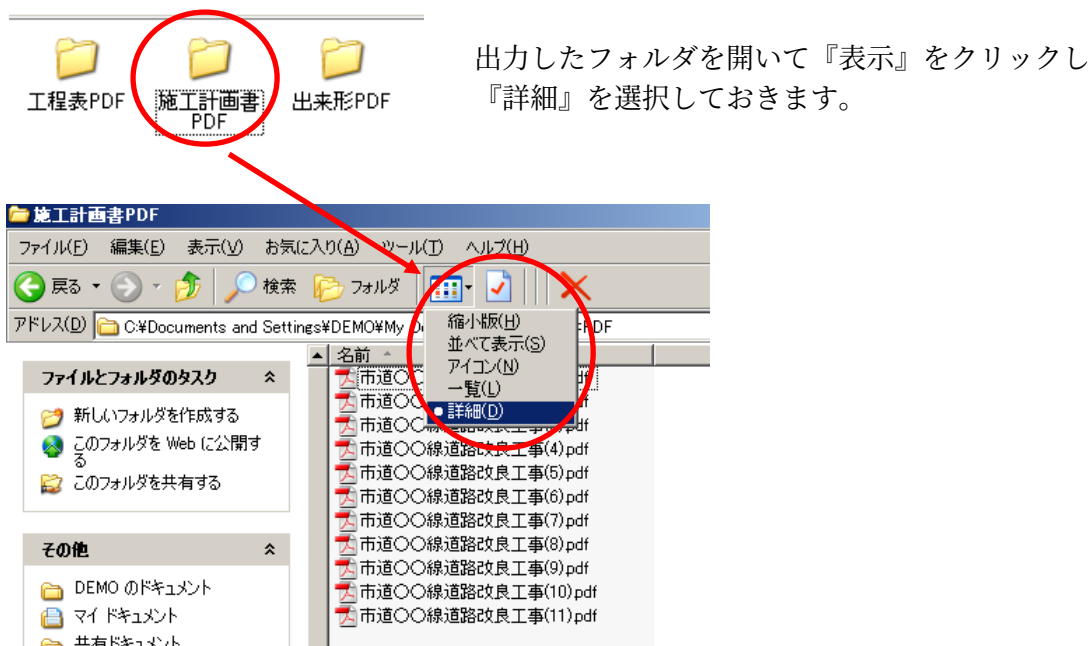
『Adobe Acrobat』は仮想プリンターですので、当社アプリケーション以外でも印刷時にプリンターを『Adobe PDF』を選択すれば、PDF ファイルに出力することができます。

1章 PDFについて

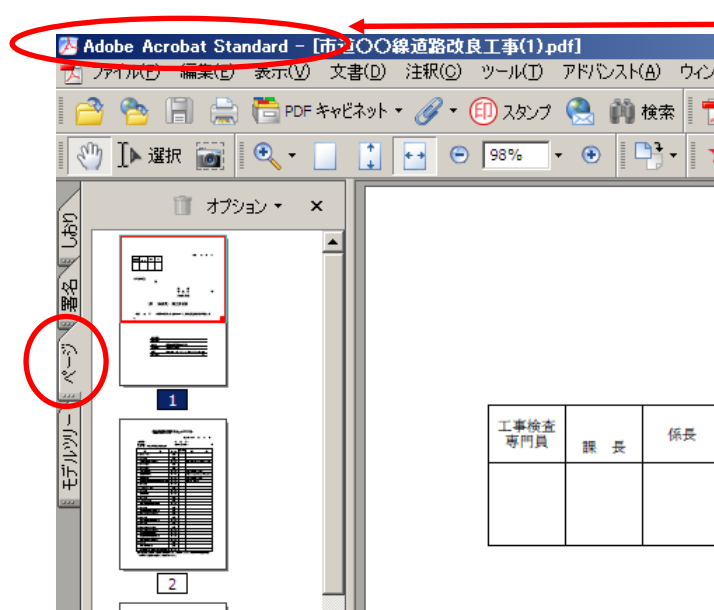
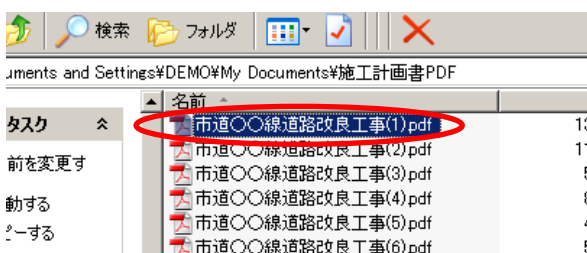
1-3. 作成されたPDFの編集方法（結合について）

1-3. 作成されたPDFの編集方法（結合について）

①



②

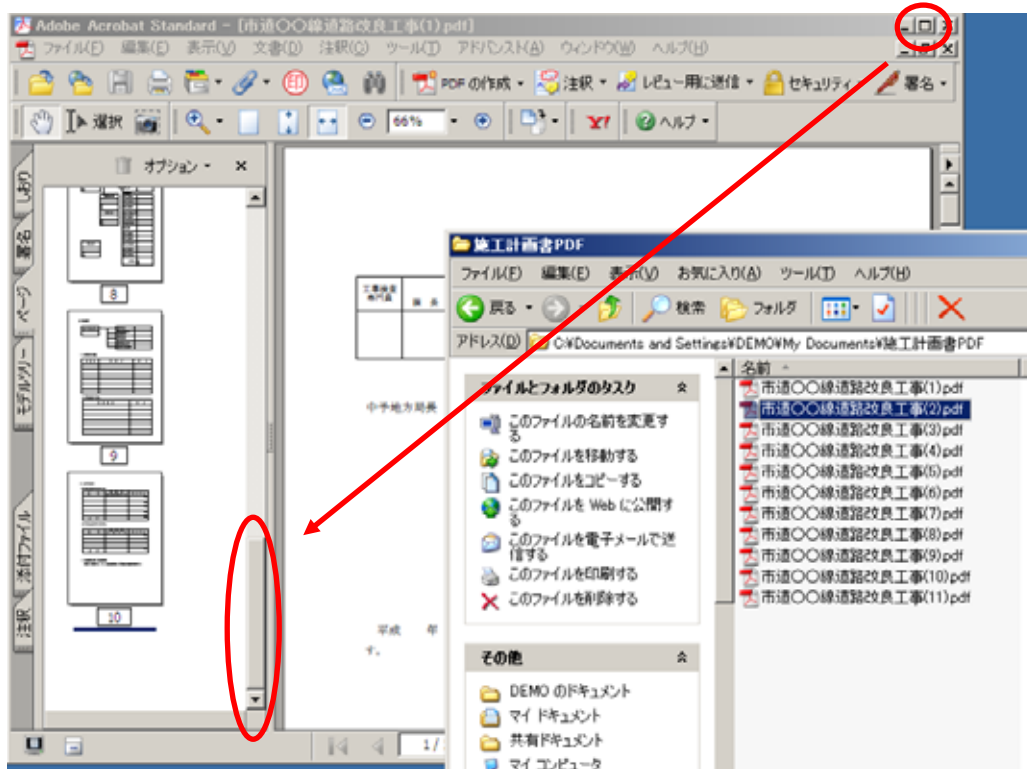


『ページ』をクリックしページパネルを表示させます。

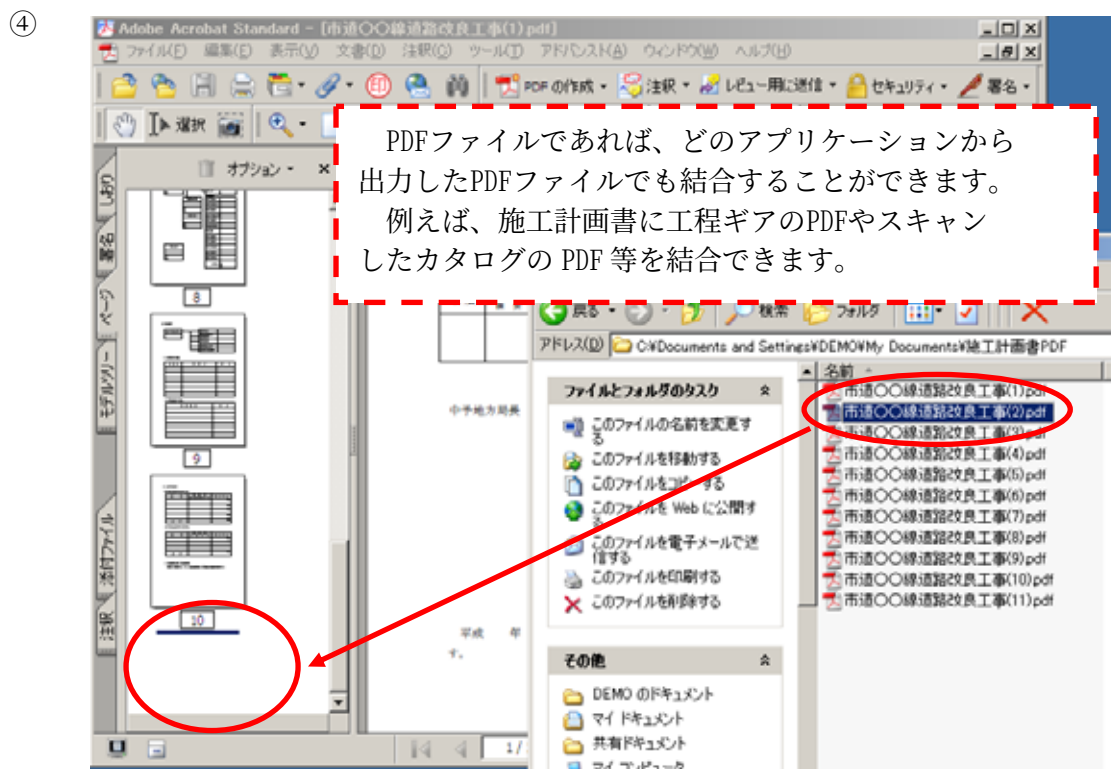
1章 PDFについて

1-3. 作成されたPDFの編集方法（結合について）

- ③ 『Adobe Acrobat・・・』が全画面の場合はクリックしてウィンドウ表示にして、デスクトップ上にAdobeと出力したフォルダが見えるようにしておきます。



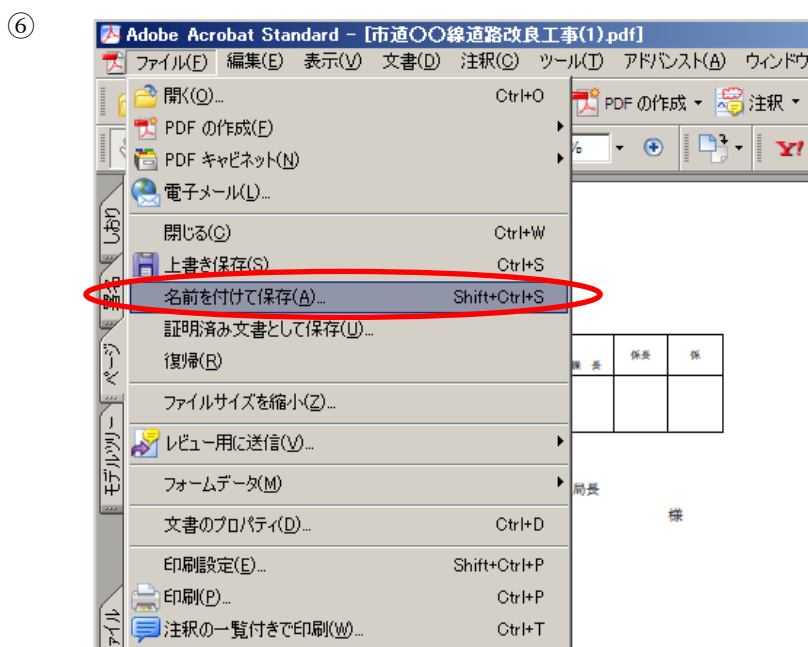
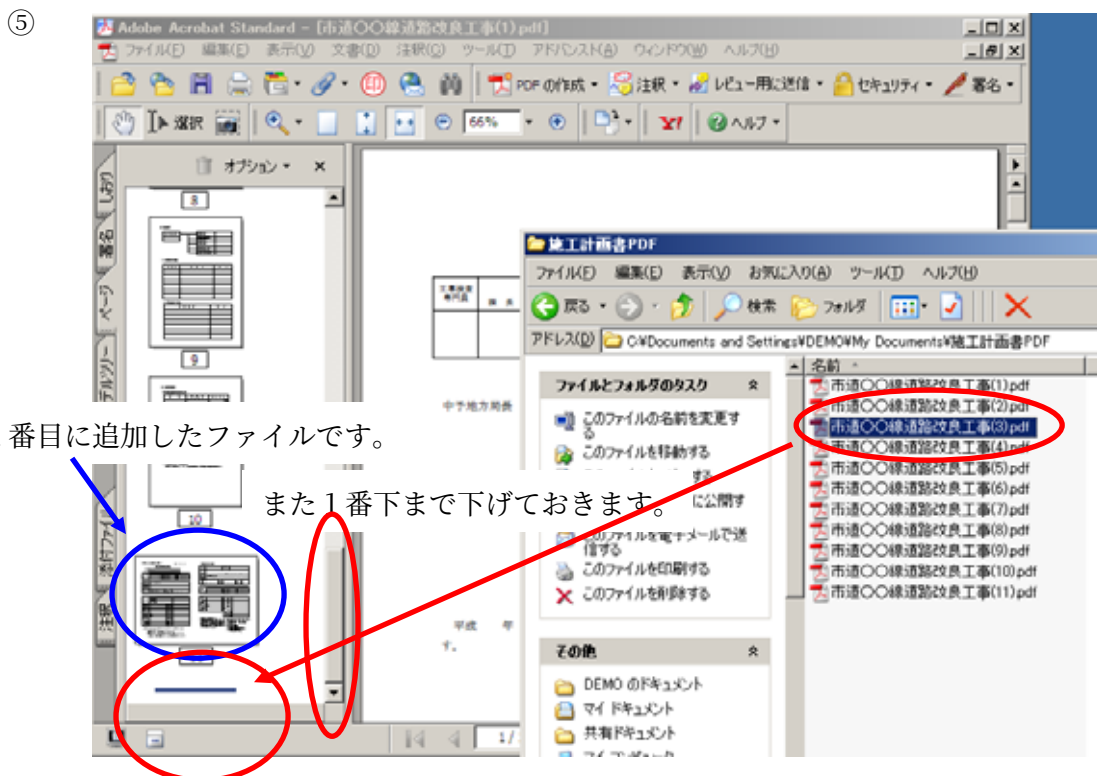
1 番下まで下げておきます。



2 番目のファイルをページパネルの1 番下にドラッグ&ドロップで挿入します。

1章 PDFについて

1-3. 作成されたPDFの編集方法（結合について）



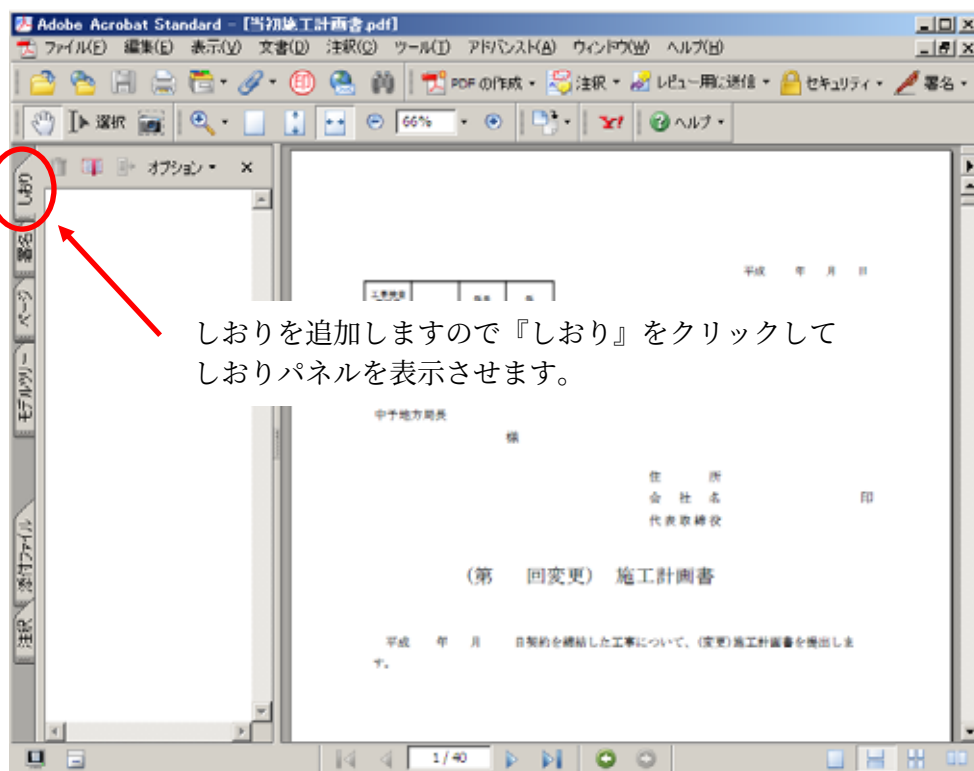
すべてのファイルの結合が終わりましたら、一度『名前を付けて保存』しておきます。
名前は『当初施工計画書』、『第 1 回変更施工計画書』、『工程表』・・・等。

1章 PDFについて

1－4．作成されたPDFの編集方法（しおり追加他について）

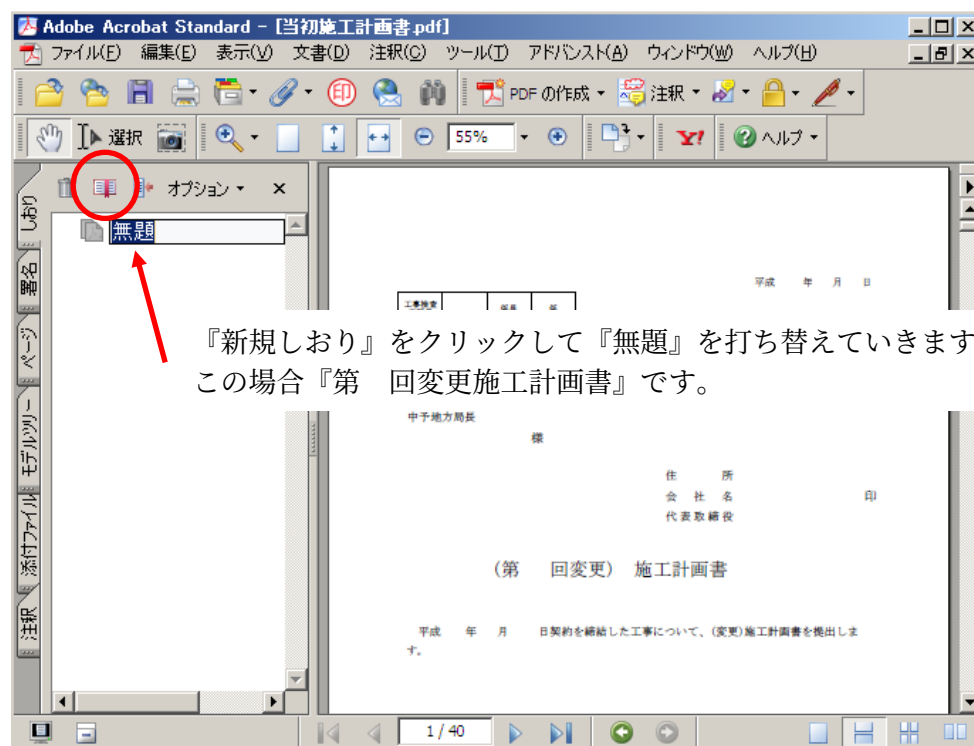
1－4．作成されたPDFの編集方法（しおり追加他について）

①



先ほど『名前を付けて保存』したファイルを開きます。『Adobe Reader』の場合は編集できませんので、『Adobe Acrobat・・・』で開き直して下さい。

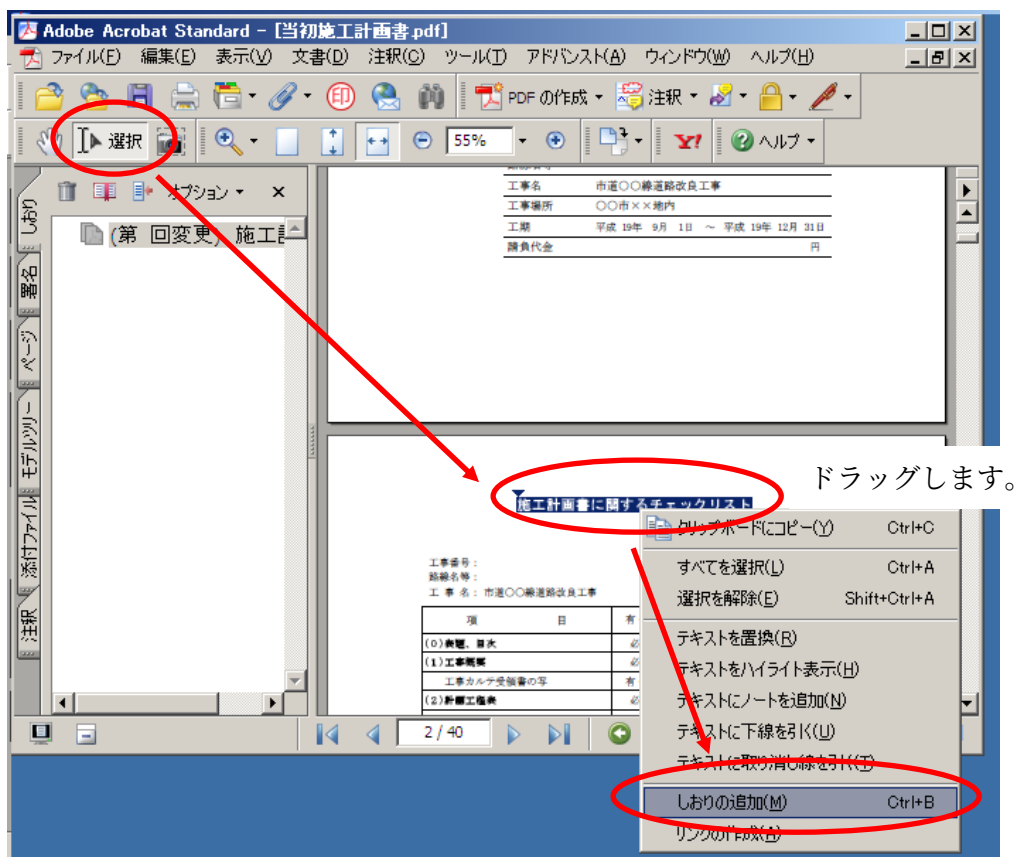
②



1章 PDFについて

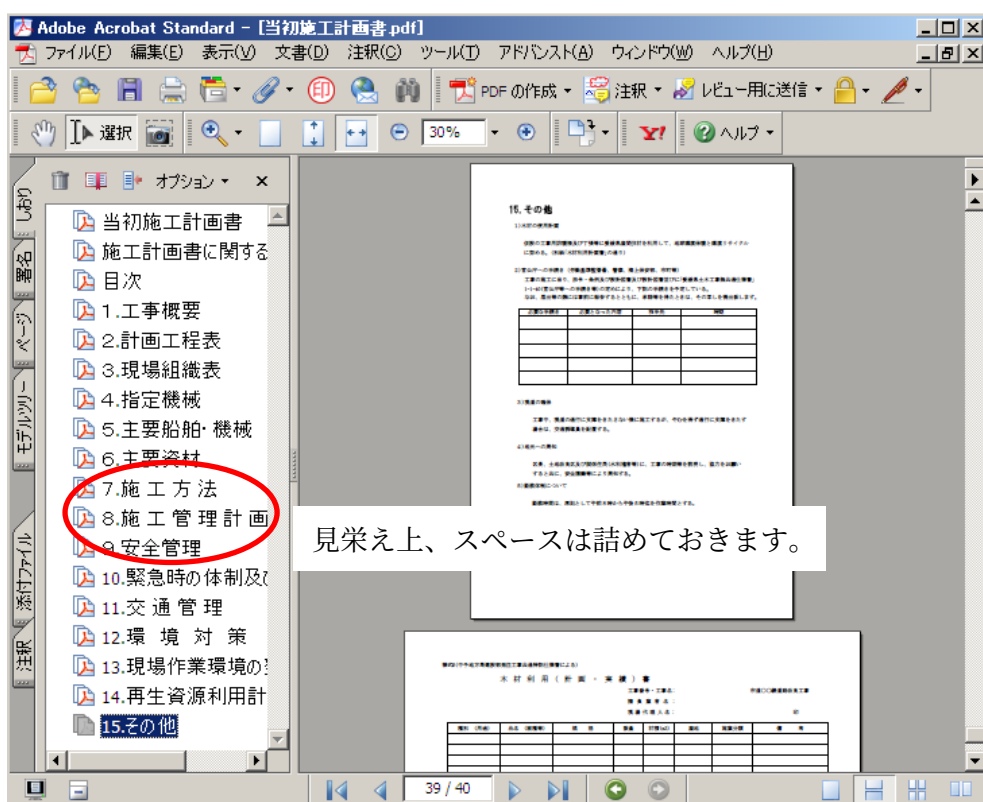
1-4. 作成されたPDFの編集方法（しおり追加他について）

③



『I選択』をクリックすると、文字列をドラッグして、右クリックより『しおりの追加』からしおりを作成することも可能です。この場合は文字入力が不要です。

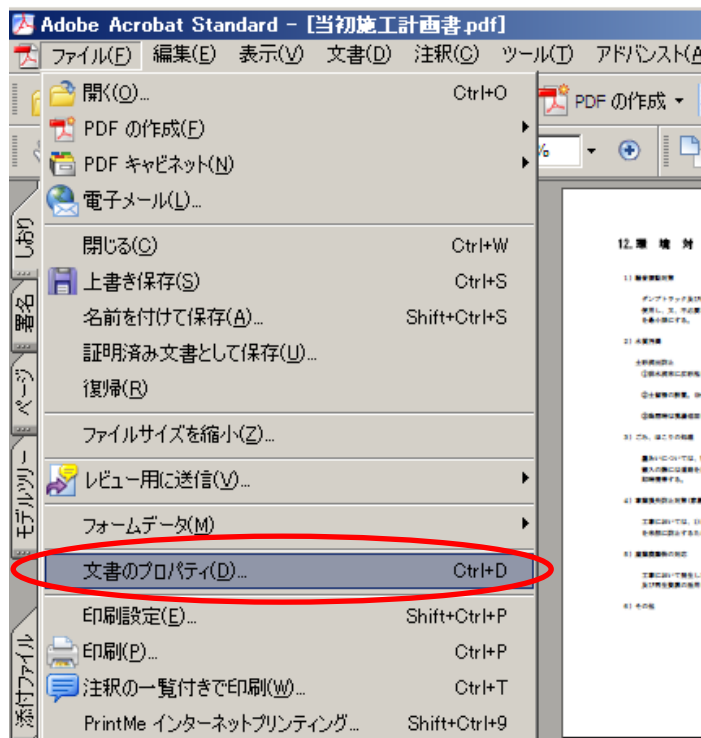
④



1章 PDFについて

1-4. 作成されたPDFの編集方法（しおり追加他について）

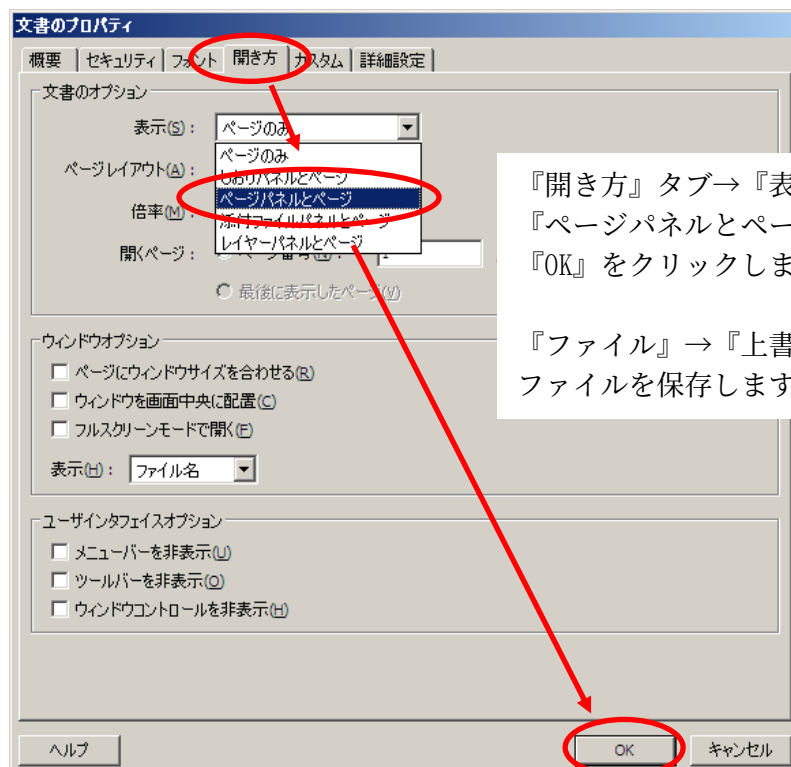
⑤



しおりを追加しただけで上書き保存しても、次開いた時にしおりパネルが表示されませんので設定します。

『ファイル』→『文書のプロパティ』をクリックします。

⑥



『開き方』タブ→『表示』の中から『ページパネルとページ』を選択して『OK』をクリックします。

『ファイル』→『上書き保存』でファイルを保存します。

出来上がったそれぞれの PDF ファイルを電納ギアの『打合せ簿』『施工計画書』に格納して、情報入力をお願いします。

2章 電納ギア（初回起動時基準選択）

2-1. 電納ギア（初回起動時基準選択）

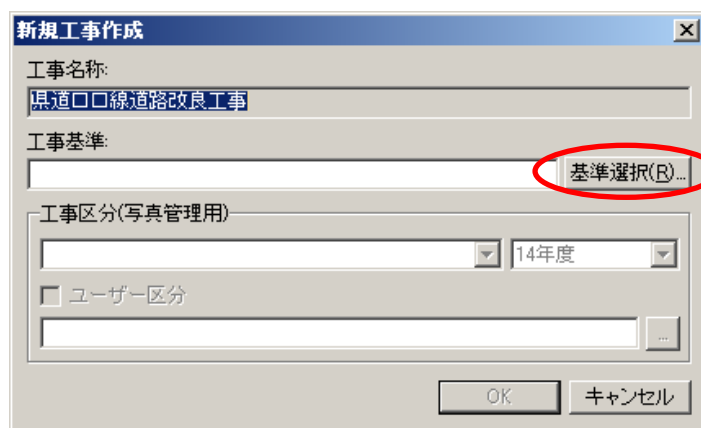
2-1. 電納ギア（初回起動時基準選択）

①



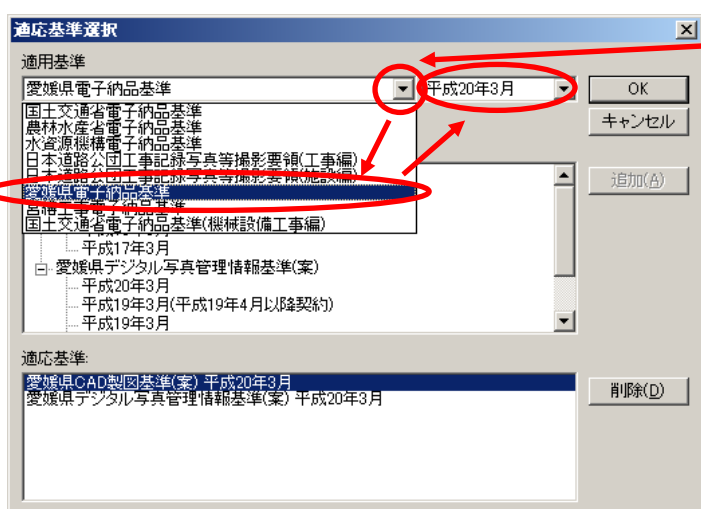
該当する工事の電納ギアの箇所をクリックします。

②



『基準選択』をクリックします。

③



▼をクリックして該当する基準を選択し年度を選択します。

選択しないで『OK』をクリックすると、国交省の基準になります。

ここで基準の選択を間違えても電納ギア起動後に変更は可能です。

2章 電納ギア（初回起動時基準選択）

2-1. 電納ギア（初回起動時基準選択）

④

新規工事作成

工事名称:
県道口口線道路改良工事

工事基準:
愛媛県電子納品基準 平成20年3月

工事区分(写真管理用)
ユーザーカスタマイズ 14年度

☐ ユーザー区分

OK キャンセル

選択した基準を確認して
『OK』をクリックします。

⑤

※積算ギアより物件を作成した場合

工種階層選択

☒ 全選択

☒ 道路改良工事

☐ 若工前

☒ 完成写真

☒ 土工

☒ バックホウ床掘

☒ 埋戻工D

☒ ダンプトラック運搬(10t積)

☒ 基面整正

☒ 構造物取壊し運搬処分(複合)

☒ 舗装版切断工

☒ 舗装版の直接掘削・積込

☒ 路面排水工

☒ 付帯工

☒ 舗装工

☒ 品質管理

☒ 安全管理

☒ 安全教育

☒ 警備員

☐ 災害写真

☐ その他

OK

使用階層を選択してください

※積算ギアより物件を作成しなかった場合

工種階層選択

☒ 全選択

☒ 費目

☐ 若工前

☒ 完成写真

☒ 工種1

☒ 工種2

☒ 工種3

☒ 工種4

☒ 工種5

☒ 工種6

☒ 工種7

☒ 工種8

☒ 工種9

☒ 工種10

☒ 品質管理

☒ 安全管理

☒ 安全教育

☒ 警備員

☐ 災害写真

☐ その他

OK

使用階層を選択してください

必要な項目に✓を入れて『OK』をクリックします。

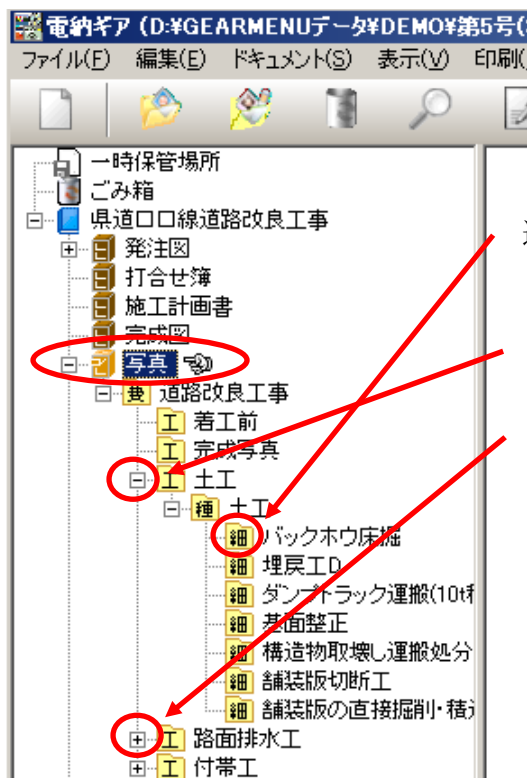
ここでフォルダの設定を忘れてても電納ギア起動後に追加・削除・移動は可能です。

3章 電納ギア（写真のデータ登録）

3-1. 写真フォルダ（写真の登録・情報入力）

3-1. 写真フォルダ（写真の登録・情報入力）

①



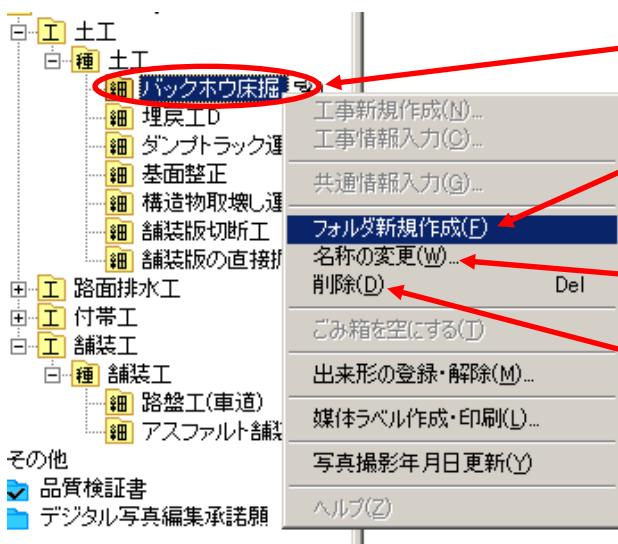
写真フォルダに、
写真ファイル(JPG)を格納して
情報入力をします。

通常、写真ファイルを登録するのは、
『細』マークの細別階層のフォルダになります。

『-』マークをクリック → 下位階層を閉じる。

『+』マークをクリック → 下位階層を開く。

②



フォルダを編集する場合は、
そのフォルダを右クリックします。

右クリックしたフォルダより1階層下に、
フォルダを作成します。

フォルダの名称を変更します。

フォルダを削除します。

フォルダをドラッグ&ドロップすることで
階層含めた移動もできます。

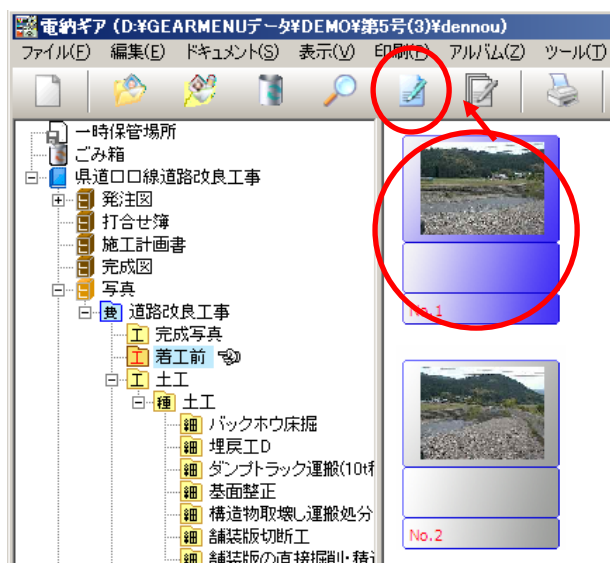
※設計書を基本に『工種』『種別』『細別』・・・のフォルダを作成していきます。

電子納品での写真の管理は『細別』階層までとなりますが、下にフォルダを追加することは可能です。その際の名称は『代』代価表フォルダと表示されますが電子納品データには反映されません。写真自体は『細』細別フォルダの中に格納されたことになります。

3章 電納ギア（写真のデータ登録）

3-1. 写真フォルダ（写真の登録・情報入力）

③

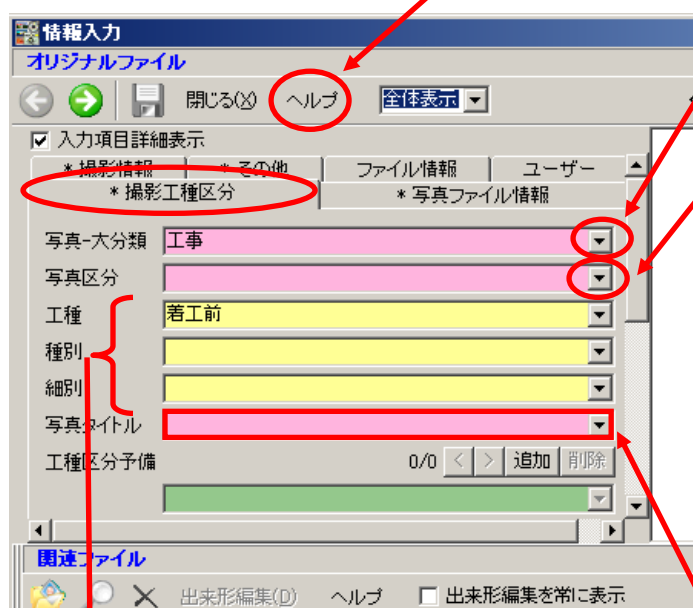


『情報入力』をクリックします。

④

まず最初に『ヘルプ』をクリックします。

各項目ごとの詳細な入力方法が別ウィンドウで表示されますので参考にして下さい。



この写真の大分類を選択します。
工事写真の場合は『工事』を選択します。

大分類で『工事』を選択した場合
写真区分を選択します。

「着手前及び完成写真」
(既済部分写真等を含む)

「施工状況写真」

「安全管理写真」

「使用材料写真」

「品質管理写真」

「出来形管理写真」

「災害写真」

「その他(公害、環境、補償等)」の
いずれかを選択します。

写真の黒板に記載したタイトルを
記入します。

『写真区分』に対して工種ツリーから
自動で取り込まれますので、特別記入は不要です。

3章 電納ギア（写真のデータ登録）

3-1. 写真フォルダ（写真の登録・情報入力）

⑤

情報入力
オリジナルファイル

入力項目詳細表示

* 撮影工種区分 * 写真ファイル情報

* 撮影情報 * その他

撮影箇所

撮影年月日 2008-11-05

関連ファイル

出来形編集(D) ヘルプ 出来形編集を常に表示

撮影箇所(測点)を記入します。
測点がない写真は記入不要です。

写真ファイル(JPEG)から撮影日情報を
自動で取り込みますので、特別、編集は
不要です。

⑥

情報入力
オリジナルファイル

入力項目詳細表示

* 撮影工種区分 * 写真ファイル情報

* 撮影情報 * その他

代表写真 ☒

施工管理値

請負者説明文

関連ファイル

出来形編集(D) ヘルプ 出来形編集を常に表示

『写真区分』で「着手前及び完成写真」
(既済部分写真等を含む)を選択した
場合はチェックを付けます。
あと監督員が指示した写真にもチェックを
付けることになっています。

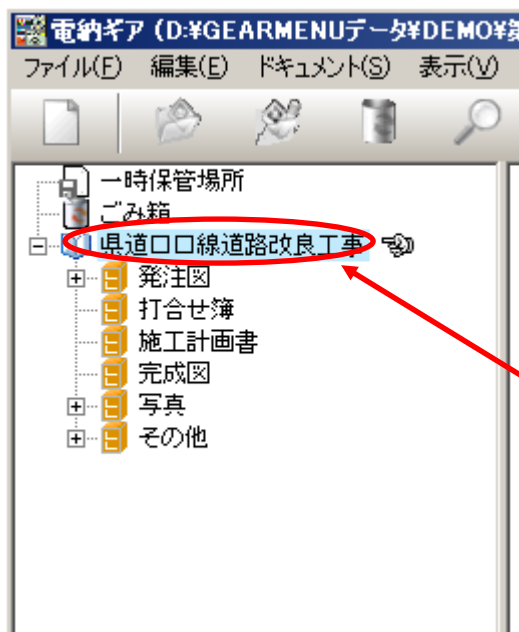
『写真区分』で「出来形管理写真」の場合
で黒板の文字が判別できない場合のみ
記入します。基本的に記入不要です。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）

4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）

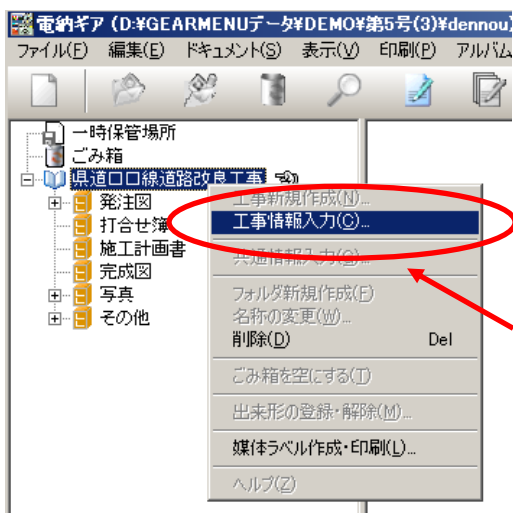
①



写真の情報入力と同様に、
工事全体の情報入力をします。

工事名のフォルダを右クリックします。

②



『工事情報入力』をクリックします。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）

③ まず最初に『ヘルプ』をクリックします。

各項目ごとの詳細な入力方法が別ウインドウで表示されますので参考にして下さい。

最後の4桁は『監督員通知書』等の右肩に書かれている第〇〇〇号を4桁で記入します。

通称の工事番号を記入します。

平成20年度-工事番号-工事名と-(半角ハイフン)でつなぎます。

『6.0』を選択します。

『▼』をクリックし、選択します。

Corins工事カルテがある場合は、カルテ参照。無い場合、Corins提出するとしたら何を選ぶかを考えて選択します。

『追加』をクリックし、

『...』ボタンより選択します。

Corins工事カルテがある場合は、カルテ参照。無い場合、Corins提出するとしたら何を選ぶかを考えて選択します。

『...』ボタンより選択します。

『▼』をクリックし、工期開始日・終了日を選択します。

設計書に書かれている『工事概要』をスペースを空けて続けて記入します。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）

④

『世界測地系(日本測地系2000)』を選択します。

『ヘルプ』より『国土地理院』のホームページを参照します。

電納ギアヘルプ D:\Program Files\電納GEAR\NEW_H1

文字サイズ	小中大
場所情報(境界座標情報)	
分類・項目名	南側境界座標緯度
データ表現	半角数字 -(HYPHEN-MINUS)
文字数	8
必要度	必須
記入内容	対象領域の最南端の外側境界の緯度を記入する。度(3桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が南緯の場合(は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入する。該当がない場合は「99999999」とする。
記入例	南側境界座標緯度が33° 50' 41"の場合 →0335041
備考	国土地理院

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）

⑤

測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力 支援サービス

1. 任意の境界座標を数値

使い方

本サービスは、Windows XP、Windows2000で利用することができます。
対応しているWebブラウザソフトは、Microsoft Internet Explorer5.01以上です。
また、当サイトは電子国土Webシステムを利用しております。
表示の際プラグインソフトのインストールを求められることがあります。その場合、管理者権限にてプラグインソフトをインストールしてご利用下さい。詳細につきましては電子国土ポータルをご覧ください。

測量成果電子納品に関するご質問は、こちらへお寄せ下さい。

Copyright © Geographical Survey Institute All rights reserved.

支援サービス

最初に開く地図は、以下のいずれかの方法を使って指定できます。

1. 県名・市町村名から検索する

日本全国

北海道・東北地方 北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県
関東地方 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県
中部地方 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県
近畿地方 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
中国地方 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県
四国地方 徳島県 高知県 香川県 愛媛県 福岡県
九州地方 佐賀県 大分県 熊本県 宮崎県 鹿児島県

ページが表示されました

松山市

測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援システム - Windows Internet Explorer

http://psesv.sigo.jp/koukyou/rect/citycode.cgi?code

測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス

『ヘルプ』操作説明です。

電子国土 規約 データ

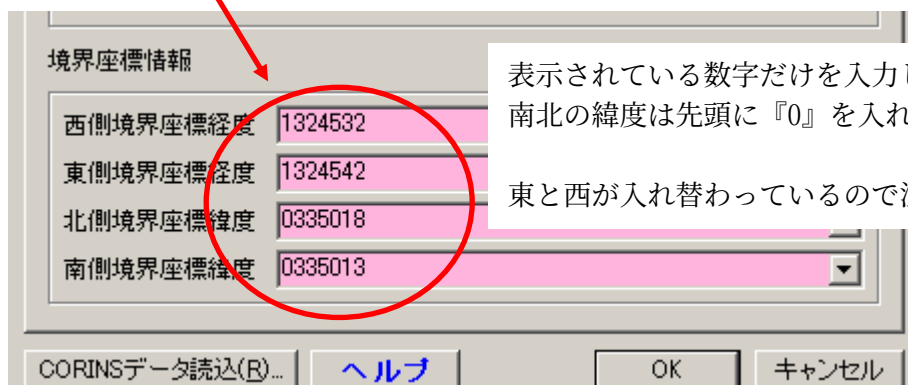
ページが表示されました

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）



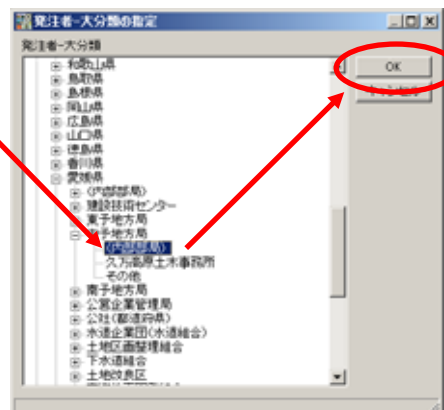
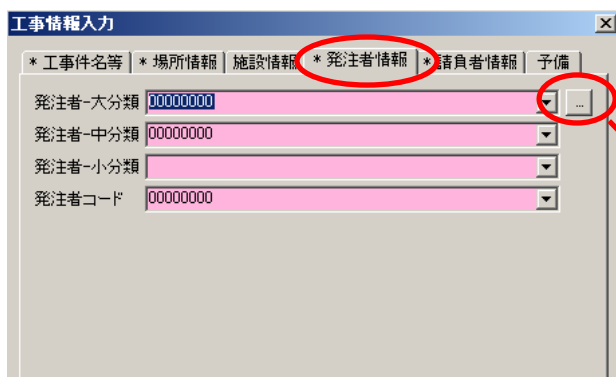
選択している東西南北の座標が表示されますのでメモして下さい。



4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

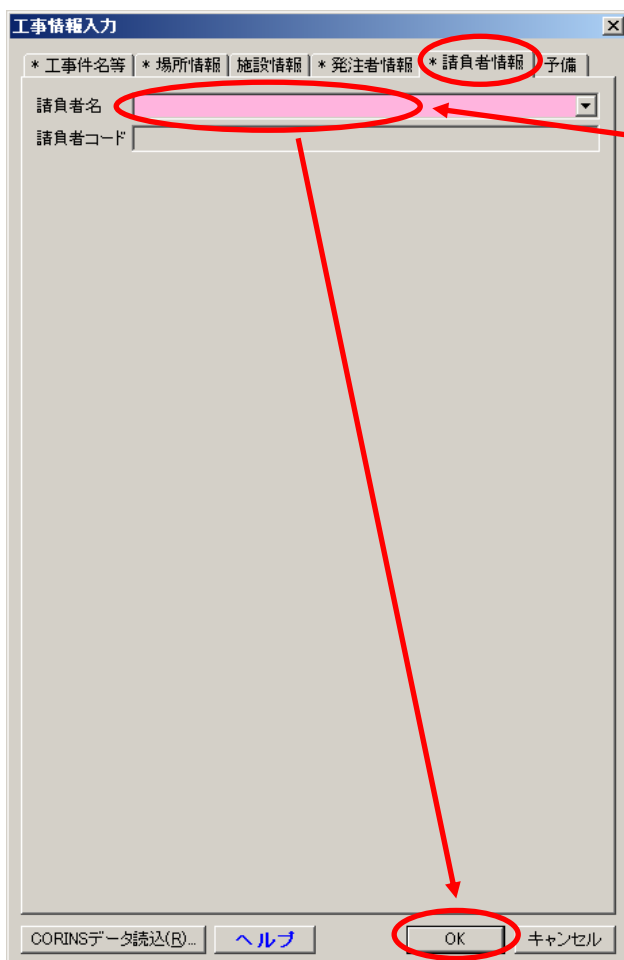
4-1. 工事情報入力（当該工事全体の情報入力）

⑥



名称左側の『+』マークをクリックして
発注機関を選択して『OK』をクリックします。

⑦



『自社名』を入力します。

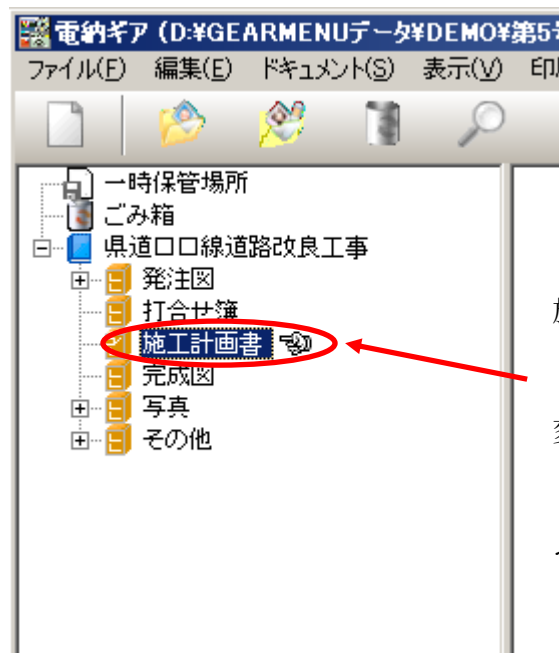
以上で『工事情報入力』は完了です。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-2. 施工計画書フォルダ（施工計画書の情報入力）

4-2. 施工計画書フォルダ（施工計画書の情報入力）

①



写真の情報入力と同様に、
施工計画書ファイルを格納して
情報入力をします。

『施工計画書』フォルダに
施工計画書ファイルを登録します。

『文書ギア』で作成した場合はPDFに
変換したファイルを登録します。

『Word』、『Excel』等で作成したものは
そのまま納品も可能です。

②



『情報入力』をクリックします。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-2. 施工計画書フォルダ（施工計画書の情報入力）

③

情報入力
オリジナルファイル

入力項目詳細表示

* その他 ファイル情報 ユーザー

* 施工計画書情報 * オリジナルファイル情報

シリアル番号 1

施工計画書名称 当初施工計画書

関連ファイル

出来形編集(D) ヘルプ

『当初施工計画書』、
『第1回変更施工計画書』、・・・と
入力します。

情報入力
オリジナルファイル

入力項目詳細表示

* その他 ファイル情報 ユーザー

* 施工計画書情報 * オリジナルファイル情報

ファイル日本語名 20081121101543312.pdf

作成ソフトウェアバージョン情報 Adobe Acrobat 7.0

内容 当初施工計画書

関連ファイル

出来形編集(D) ヘルプ

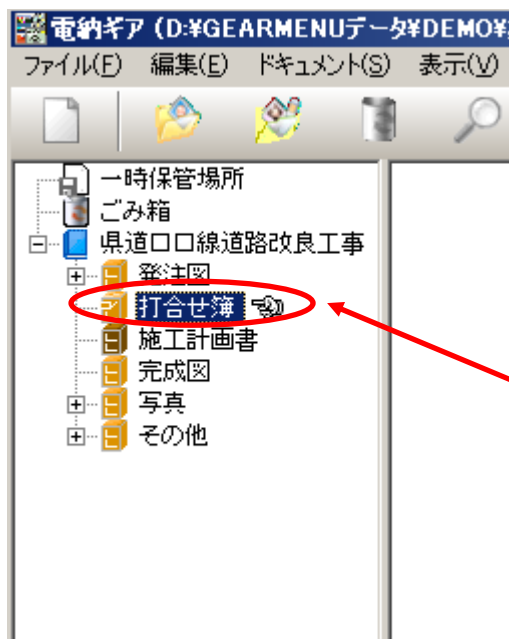
文書ギアではなく、
最終のファイル作成ソフト名の
『Adobe Acrobat・・・』を入力します。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-3. 打合せ簿フォルダ（提出書類関係の情報入力）

4-3. 打合せ簿フォルダ（提出書類関係の情報入力）

①



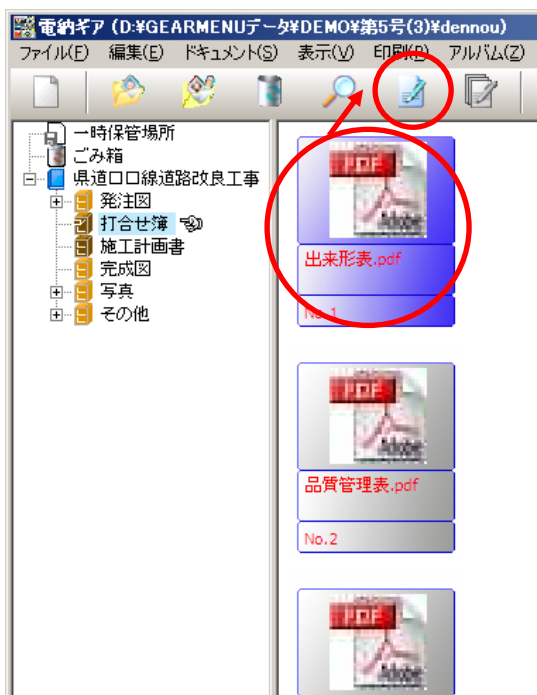
写真の情報入力と同様に、
提出書類ファイルを格納して
情報入力をします。

『打合せ簿』フォルダに
提出書類ファイルを登録します。

『工程ギア』、『出来形ギア』、『文書ギア』で
作成した場合はPDFに変換したファイルを
登録します。

『Word』、『Excel』等で作成したものは
そのままで納品も可能です。

②



『情報入力』をクリックします。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-3. 打合せ簿フォルダ（提出書類関係の情報入力）

③

まず最初に『ヘルプ』をクリックします。

各項目ごとの詳細な入力方法が別ウインドウで表示されますので参考にして下さい。

『▼』をクリックして選択します。

このファイルのタイトルを入力します。
『出来形表』、『品質管理表』、・・・等。

下にもまだ情報入力箇所があります。

このファイルの作成者を入力します。
『会社名：人の名前』というように、
間に：(コロン)を入れて入力します。

『▼』をクリックして選択します。

それぞれ『ファイルを作った日』、
『提出した日』、『対応した日』となります。
提出するだけの書類は『完了日付』の
入力は不要です。

最終のファイル作成ソフト名の
『Adobe Acrobat・・・』を入力します。

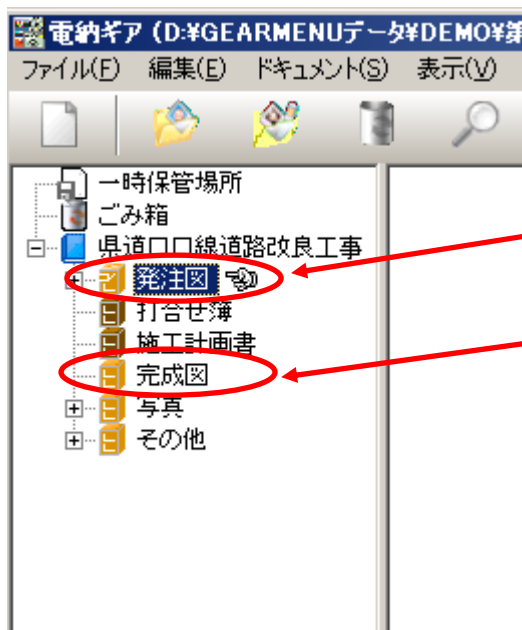
このファイルのタイトルを入力します。
『出来形表』、『品質管理表』、・・・等。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-4. 発注図・完成図フォルダ（図面関係の情報入力）

4-4. 発注図・完成図フォルダ（図面関係の情報入力）

①



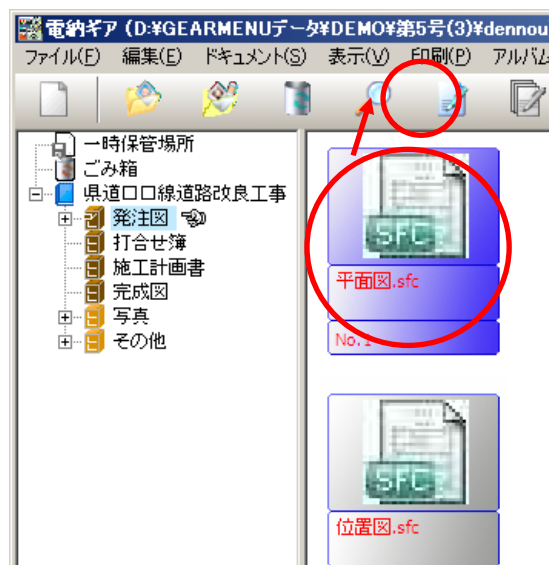
写真の情報入力と同様に、
図面ファイル(SFC)を格納して
情報入力をします。

『発注図』フォルダに
発注図面・変更図面ファイルを登録します。

『完成図』フォルダに
完成図面ファイルを登録します。

どのCADソフトで作成しても、
納品できるファイルは『SFC』形式です。

②



『情報入力』をクリックします。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-4. 発注図・完成図フォルダ（図面関係の情報入力）

- ③ まず最初に『ヘルプ』をクリックします。
各項目ごとの詳細な入力方法が別ウィンドウで表示されますので参考にして下さい。

この図面ファイルのタイトルを入力します。

『平面図』、『位置図』、・・・等。

4..へ

会社名のみ入力します。

CADのソフト名とバージョンを入力します。

『1/100』でしたら『1:100』と入力します。

『▼』をクリックして選択します。
関連があるものを選択します。

図面の表題欄の
図面番号を入力します。

上から順に『▼』をクリックして
選択していきます。

④

『C-施工』を選択します。

すべて『0』を選択します。

先に関連工種を選択します。

図面の種類を選択します。

発注図面は『0』
変更図面は『1』～
完成図面は『Z』を選択します。
また1番下まで下げておきます。

これらが組み合わさってできたファイル名が
電子納品上のファイル名になります。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-4. 発注図・完成図フォルダ（図面関係の情報入力）

CAD 製図基準（案）では、CAD データのファイル名は、次の原則に従うこととしている。ただし、建築関連工事の場合は、協議により決定（英数 8 文字は原則とする）すること。

設計図面の例

DOPF003Z .sfc

拡張子

改訂履歴(0~9, A~Y,Z)※納品時は“Z”を入れる

図面番号(001~999)

図面種類(ex. 縦断図=PF)

整理番号(0~9, A~Z)

ライフサイクル
(S-測量, D-設計, C-施工, M-維持管理)

4章 電納ギア (写真以外のデータ登録)

4-4. 発注図・完成図フォルダ (図面関係の情報入力)

⑤

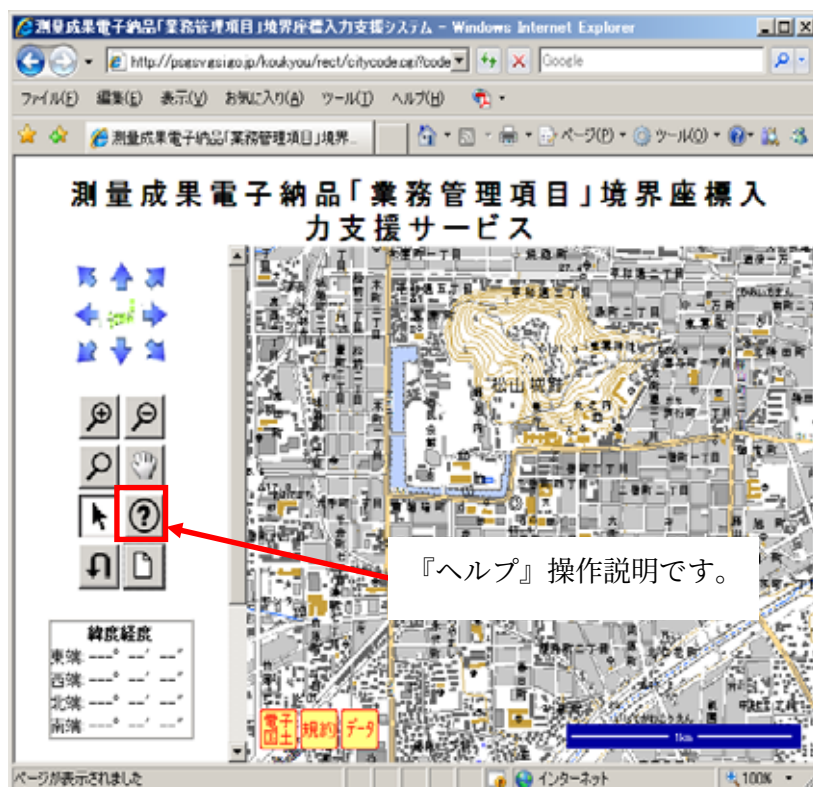
入力は
どちらか
1つだけです。

『▼』をクリックして
『世界測地系(日本測地系2000)』を
選択します。

『ヘルプ』より『国土地理院』の
ホームページを参照します。

4章 電納ギア (写真以外のデータ登録)

4-4. 発注図・完成図フォルダ (図面関係の情報入力)

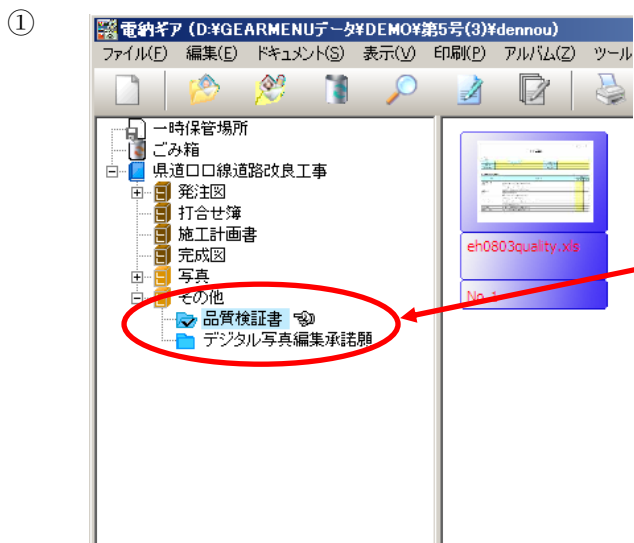


選択している地点の緯度・経度の座標が表示されますのでメモして下さい。
図面の場合は図面内の基準点1点のみ選択します。
※工事情報入力範囲になります。

緯度経度	
基準点情報緯度	
基準点情報経度	

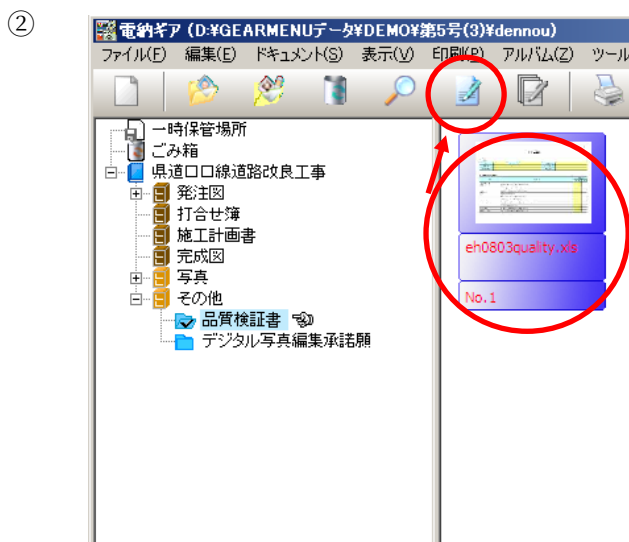
表示されている数字だけを入力します。
緯度は先頭に『0』を入れて7桁に揃えます。

4－5．その他フォルダ（①品質検証書の情報入力）



写真の情報入力と同様に、『その他』フォルダの1番目の『品質検証書』の品質検証書ファイルの情報入力をします。

愛媛県基準を選択しますと、自動的にその年度の『品質検証書』が格納されています。
納品できるファイルは『xls(エクセル)』形式です。

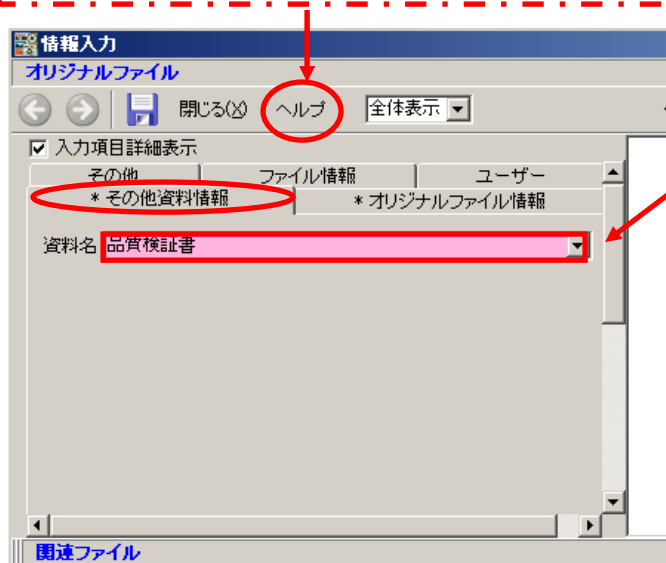


『情報入力』をクリックします。

③

まず最初に『ヘルプ』をクリックします。

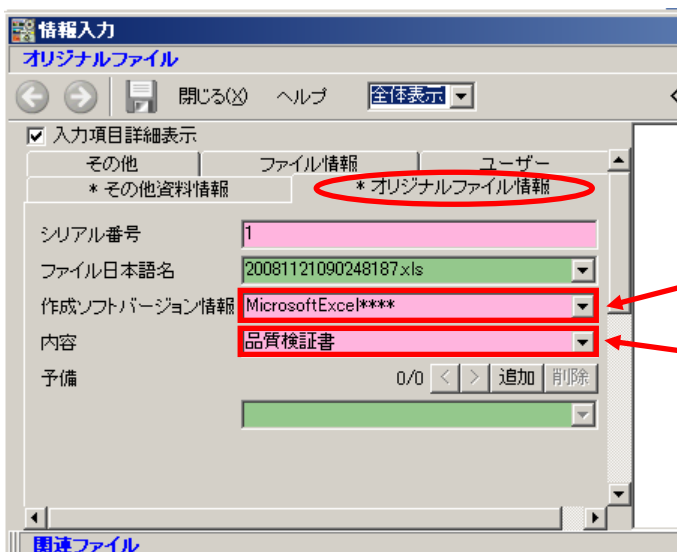
各項目ごとの詳細な入力方法が別ウィンドウで表示されますので参考にして下さい。



『品質検証書』を入力します。

『▼』をクリックして選択します。
関連があるものを選択します。

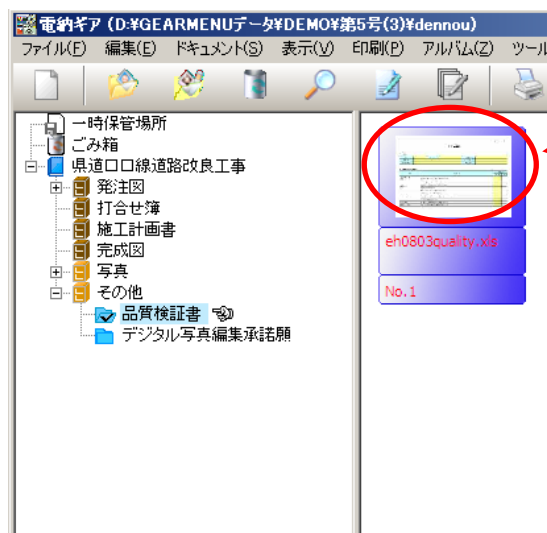
④



MicrosoftExcel****(バージョン)を入力します。

『品質検証書』を入力します。

⑤



ダブルクリックしてエクセルを起動します。

4章 電納ギア（写真以外のデータ登録）

4-5. その他フォルダ

⑥

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI
1																													平成		年	月	日		
2																																			
3	品 質 検 査																																		
4																																			
5	1. 事務処理																																		
6	年度		工事番号										工事名																						
7	検査番号												記入担当番号																						
8	検査箇所番号												検査員番号																						
9																																			
10	2. 電子成果品の品質確認																																		
11	項目		チェック項目																				確認		検査員		検査員								
12	品質検査(本番)の確認		・品質検査は指定のフォルダに格納されているか。																																
13			・CD-Rに傷、欠損等の破損はないか。																																
14			・CD-Rのラベルは指定とおりに作成されているか。																																
15	外観チェック		・CD-Rにキズがないか。																																
16			・記録すべき項目はすべて記録されているか。																																
17			・CD-Rのウイルスチェックは実施したか。																																
18			・ウイルスチェックを行ったウイルス定義ファイルは最新のものか。																																
19	ウイルスチェック		・ウイルスに感染していないか。																																
20			・PCがCD-Rを記録するか(内容を記録できるか)。																																
21	読み出し確認		・管理ファイルの各項目の記録内容に誤りはないか。																																
22			・記録済電子成果品チェックソフトによるエラーチェックを実施し、エラーが発生しないか。																																
23	チェックソフトによるエラーチェック		・間違いなくファイルを開くことができるか。																																
24			・すべてのファイルが指定のフォルダに格納されているか。																																
25	ファイルの確認		・すべてのファイルが指定のファイル形式となっているか。																																
26			・元の成果品と図表番号等にズレはないか。																																
27			・写真ファイルに無関係な画像等はないか。																																
28	内容の確認		・欠落したページはないか。																																
29			・図面は元で格納したものと同一内容となっているか。																																
30																																			
31	検査員																																		
32																																			
33																																			
34																																			
35																																			
36																																			

日付は入力しない。

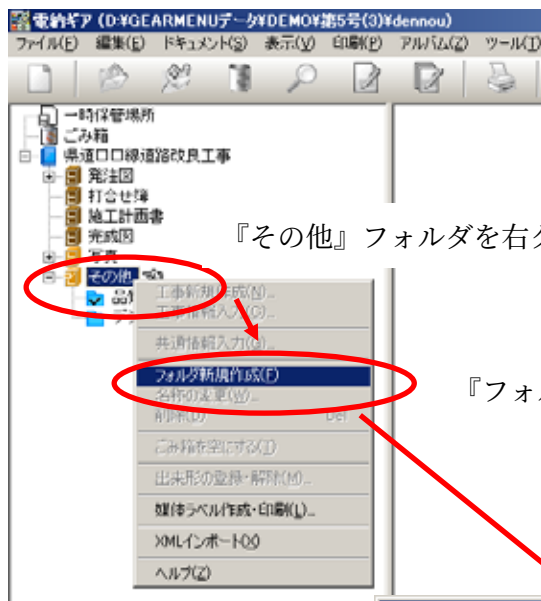
工事名等入力します。

基本的には全て『○』を入力します。
図面の納品が無ければ、図面の項目は未入力です。

入力後上書き保存して終了します。

4-5. その他フォルダ（②クレダスデータの情報入力）

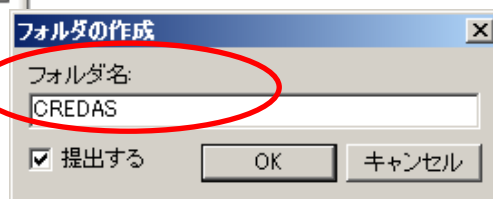
①



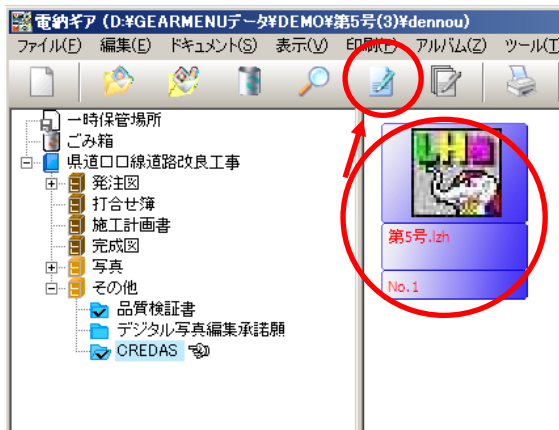
『その他』フォルダを右クリック

『フォルダ新規作成』をクリック

『フォルダ名』を入力
『CREDAS』でも『クレダス』でも、
どちらでも構わないそうです。



②



『情報入力』をクリックします。

③

『CREDAS』を入力します。
『CREDAS』でも『クレダス』でも、
どちらでも構わないそうです。

④

CREDAS V**(バージョン)を入力します。

『CREDAS』を入力します。
『CREDAS』でも『クレダス』でも、
どちらでも構わないそうです。

『CREDAS』の『提出用ファイル』と一緒に作成される
テキストファイル(****.txt)は納品不要です。
圧縮ファイル(****.lzh)のみの納品で構わないそうです。

国土交通省のリサイクルホームページより『CREDAS V11』をダウンロードしてインストールします。

国土交通省のリサイクルホームページ

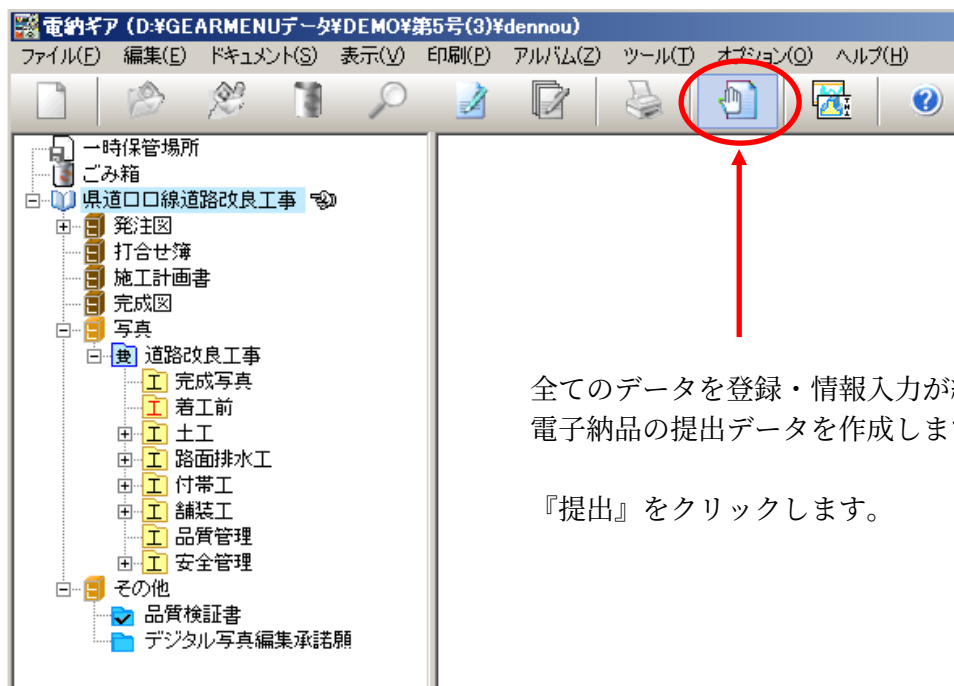
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/fukusanbutsu/credas/download.htm>

5章 電納ギア（提出データ作成）

5-1. 提出データ作成

5-1. 提出データ作成

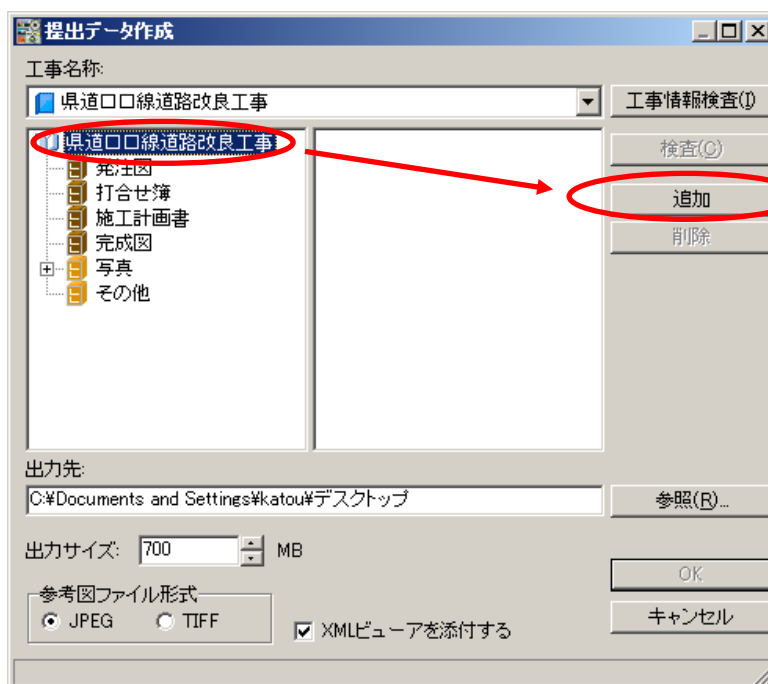
①



全てのデータを登録・情報入力が終わりましたら
電子納品の提出データを作成します。

『提出』をクリックします。

②



1番上の『工事名』をクリックして
『追加』を
クリックします。

写真の部分だけ電子納品データを作
成すると言ったことも可能です。

5章 電納ギア（提出データ作成）

5-1. 提出データ作成

③

提出データ作成

工事名称: 県道口線道路改良工事

県道口線道路改良工事

発注図
打合せ簿
施工計画書
完成図
写真
その他

検査(C)
追加
削除

出力先: C:\Documents and Settings\katou\Desktop

出力サイズ: 700 MB

参照図ファイル形式
☒ JPEG ☐ TIFF ☒ XMLビューアを添付する

OK
キャンセル

『工事情報検査』をクリックします。

工事情報入力(当該工事全体の情報入力)を検査します。

④

工事情報の確認

エラー位置	エラー内容
発注年度	該当する発注年度が存在しない
工事番号	必須項目が未入力
工事実績システム番号	必須項目が未入力
工事分野	必須項目が未入力
工事業種	必須項目が未入力
工種-工法型式	最低1件の要素が必要
住所コード	必須項目が未入力
工事内容	必須項目が未入力
請負者名	必須項目が未入力

工事情報入力(I) 再検査(R) 結果出力 キャンセル

入力漏れ等あれば一覧で表示されます。

エラーがある状態ではデータは作成できても納品はできませんので訂正します。

※明らかに入力ミスであっても、電子納品上問題無ければ表示されません。

⑤

工事情報入力

発注年度: 2000

工事番号: 0000

工事実績システム番号: 0000

工事分野: 県道口線道路改良工事

工事業種: 県道口線道路改良工事

工種-工法型式: 6号 2号 3号

住所情報: 住所: 000000000000

住所コード: 00000000

工事開始日: 2000-01-01

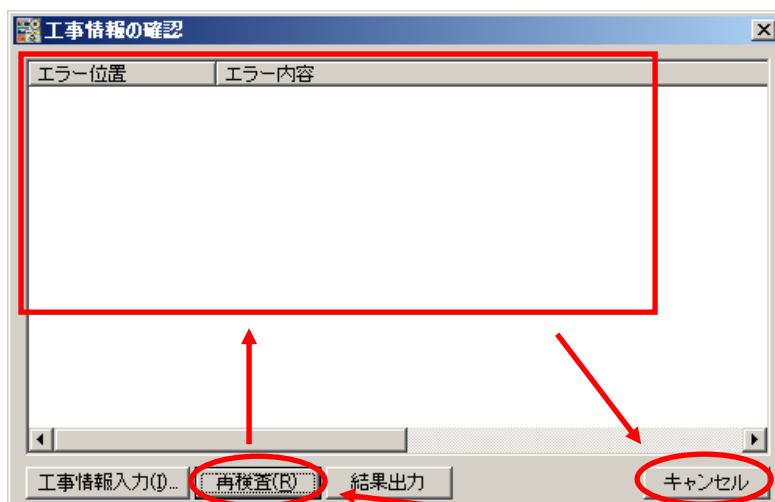
工事終了日: 2000-12-31

工事内容: 00000000

OK キャンセル

赤字で表示されている項目がエラー箇所ですので訂正します。

⑥



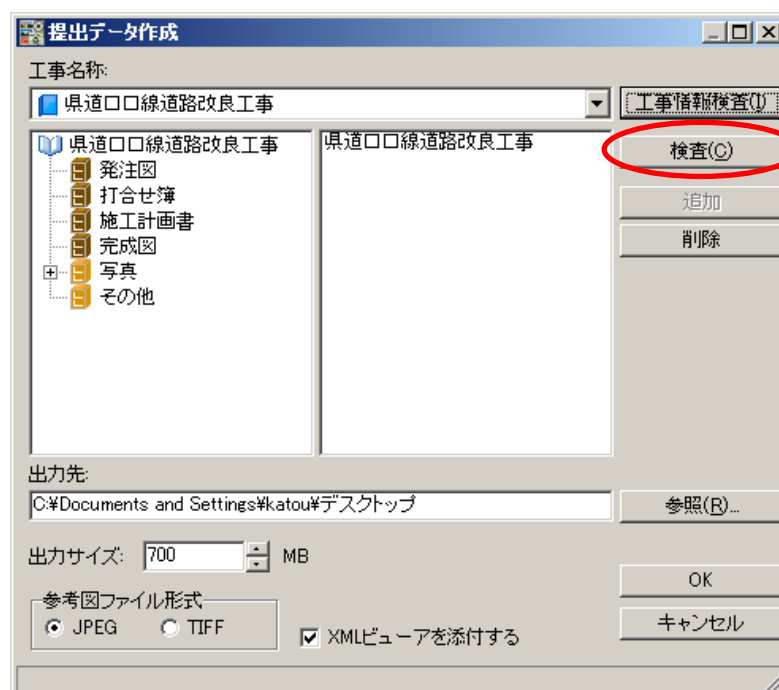
『再検査』をクリックします。
エラーが無ければ、上の一覧に
何も表示されません。

⑦



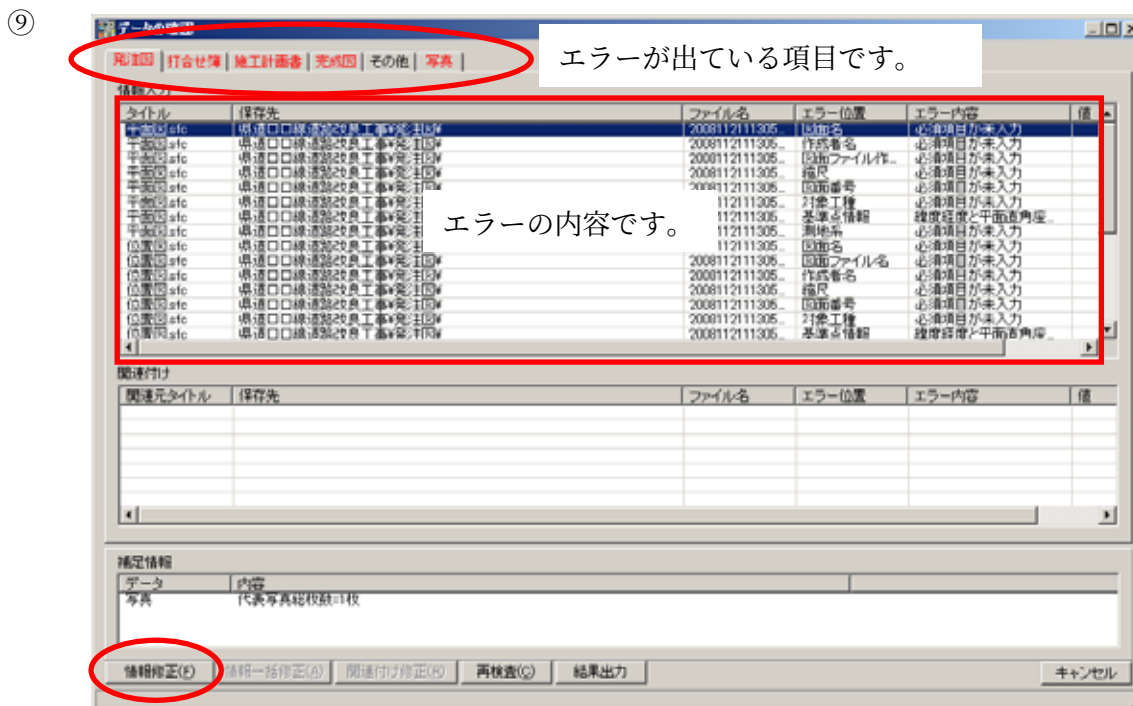
初めからエラーが無ければ、
左の表示が出ますので、次へ。

⑧



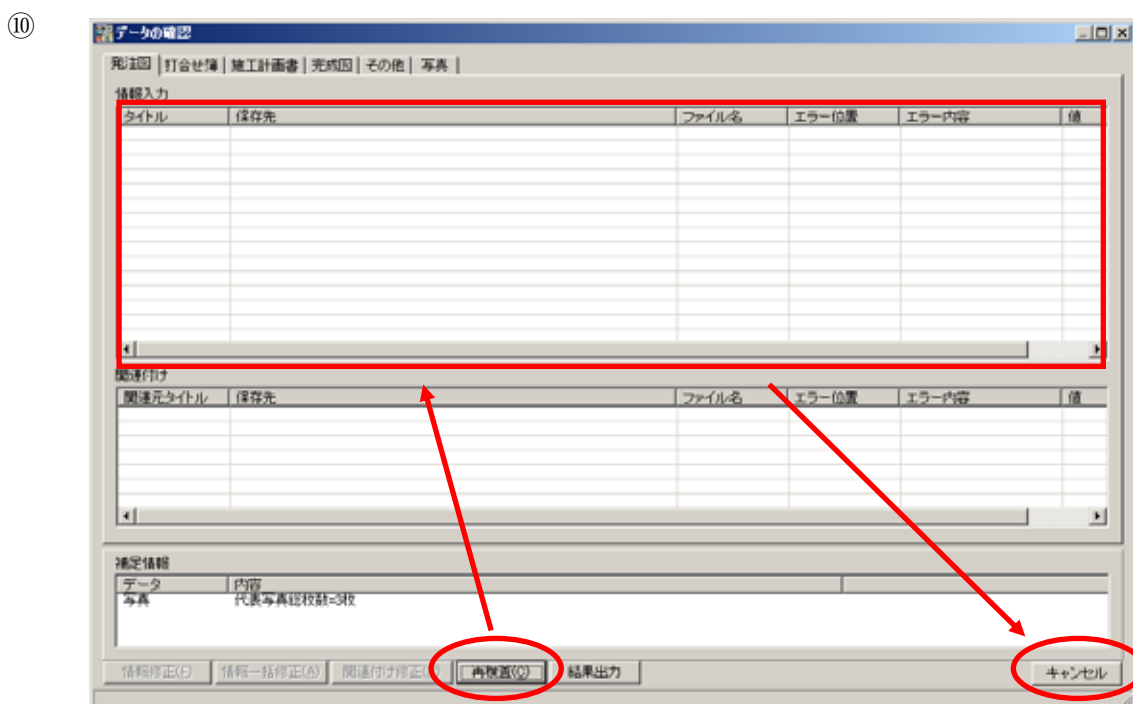
『検査』をクリックします。

発注図以下のフォルダに
登録されている
入力データを検査します。



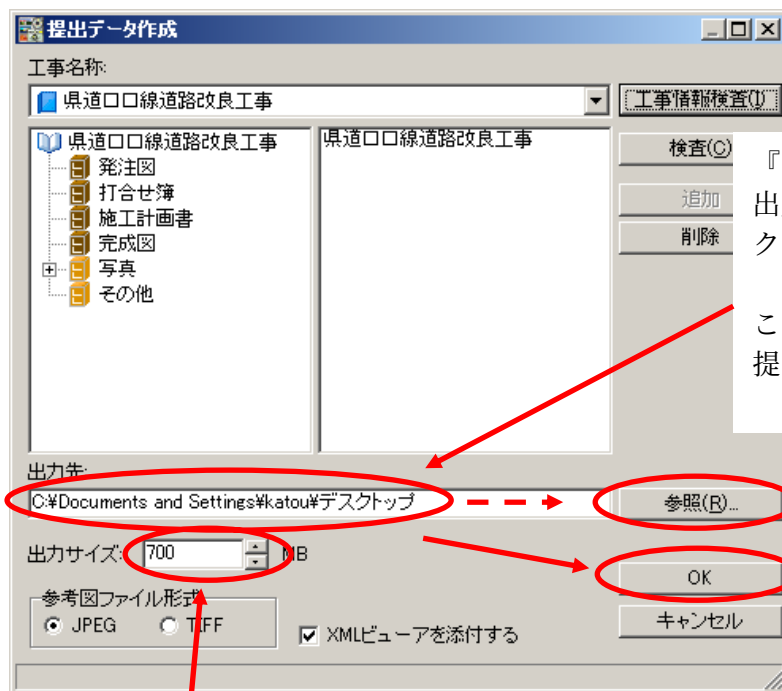
『情報修正』をクリックしてエラーを修正します。

『Shift』キーや『Ctrl』キーを使用して複数選択後
『情報一括修正』も可能です。



『再検査』をクリックしてエラーチェックをします。
エラーが無くなれば『キャンセル』をクリックします。

⑪

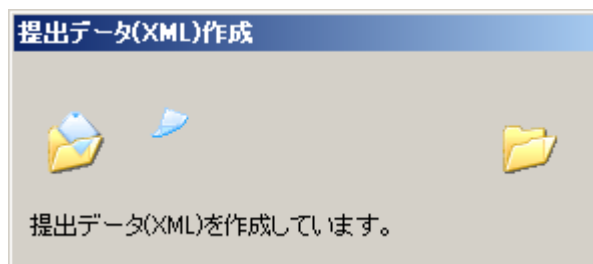


『出力先』を確認します。
出力先を変更する場合は『参照』をクリックします。

この設定でしたらデスクトップに
提出用データを出力します。

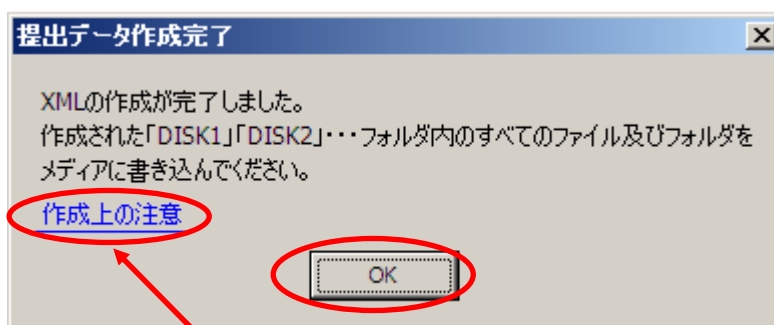
『出力サイズ』を確認します。使用するCD-Rの容量を記入します。
CD-Rでしたら700MB(一部650MBも有)となります。

⑫



『OK』をクリックしますと左の画面が
データ作成中ですのでしばらくお待ち下さい。

⑬



『OK』をクリックします。

『作成上の注意』も一読お願いします。

⑭

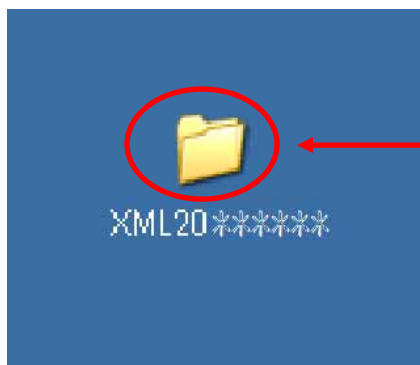


11.で指定した場所に『XML20*****』が作成されています。
*****の部分は作成した日時、西暦(2桁)、月(2桁)、日(2桁)です。

納品データが上書きされてしまいますので、
納品データを作り直す場合や別物件を作成する場合は、
削除や移動、もしくは名前の変更、出力先の変更等して下さい。

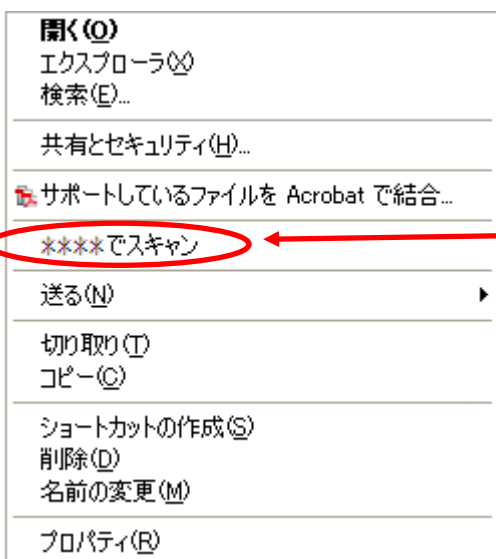
5-2. 提出データチェック

①



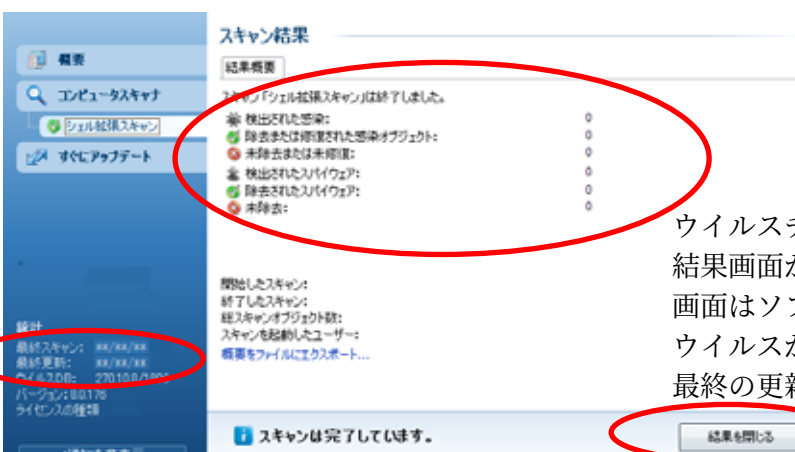
提出データのウイルスチェックをします。
『XML20*****』のフォルダを右クリックします。

②



インストールしているウイルス対策ソフトで
『スキャンする』や『チェックする』等のメニューを
クリックします。

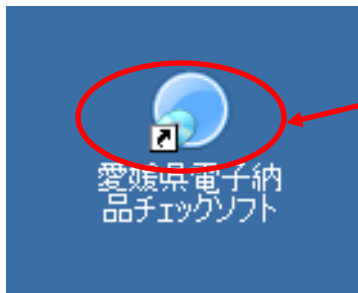
③



ウイルスチェックが完了しますと、
結果画面が出てきます。
画面はソフトにより異なりますが、
ウイルスがないことの確認と
最終の更新日付を確認して画面を閉じて下さい。

ウイルスチェックは完了です。

④



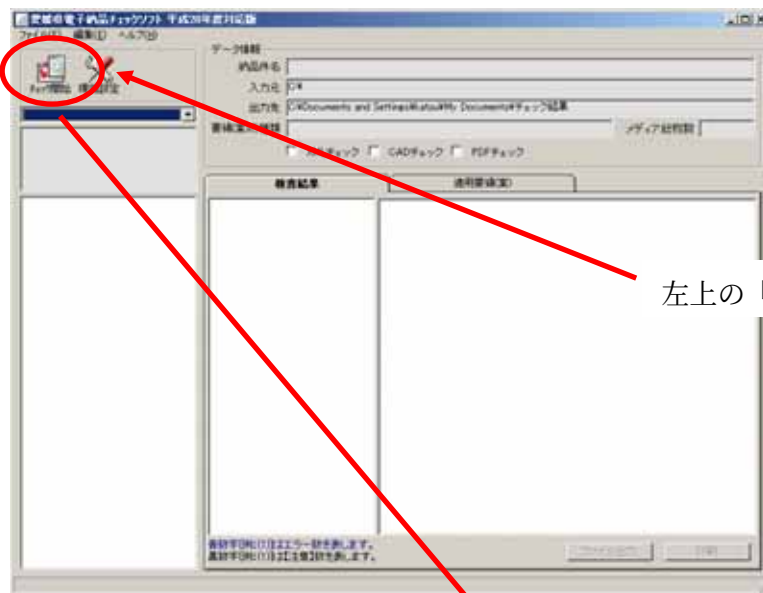
愛媛県電子納品チェックソフトで
提出データのエラーチェックをします。

えひめの土木からダウンロードしてインストールします。

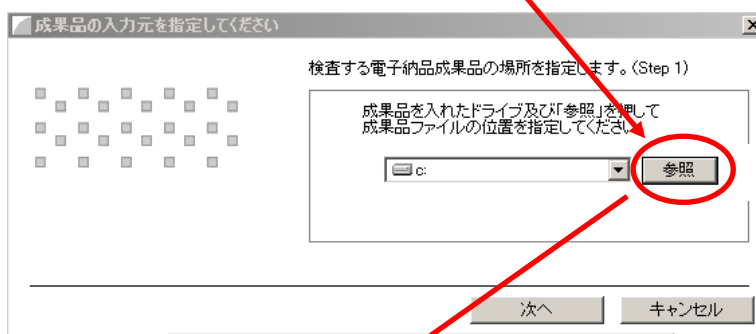
<http://www.pref.ehime.jp/070doboku/020gijutsukikak/00005739041124/calsdownload.htm>

検査項目		検査内容
入力項目検査	必須入力検査	必須入力を検査する
	文字数検査	文字数を検査する
	使用文字検査	使用文字コードを検査する
納品ファイル名の命名規則検査	文字数検査	文字数を検査する
	使用文字検査	使用文字コードを検査する
	拡張子検査	拡張子が、フォルダ毎の指示通りか検査する
	連番検査	ファイル名に連番を持つものに対して、正しく連番が設定されているか検査する
XMLファイルの検査	XMLファイルの存在検査	XMLファイルが存在するか検査する
	XMLファイルの内容検査	DTDの通りに、タグおよびデータが指定されているか検査する
	納品ファイルの存在検査	XMLファイルの指示通りに、納品ファイルが存在しているか検査する
CADチェック	レイヤ名、線種、線色、線幅、図面サイズ、余白サイズ、文字サイズ、禁則文字等を検査する	
PDFチェック	しおり、セキュリティを検査する	

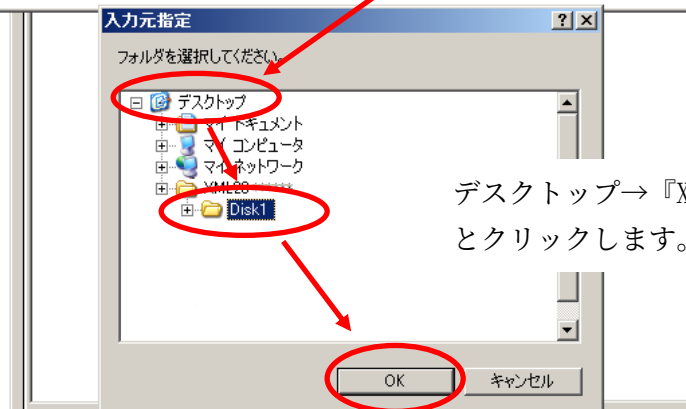
⑤



左上の『チェック開始』をクリックします。



『参照』をクリックします。

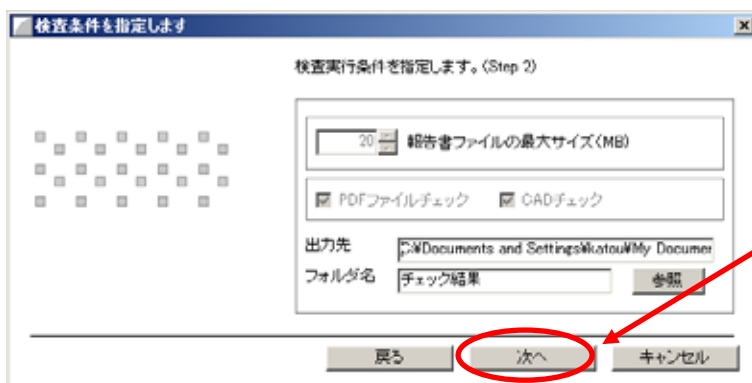


デスクトップ→『XML20*****』→『Disk1』→『OK』とクリックします。

5章 電納ギア（提出データ作成）

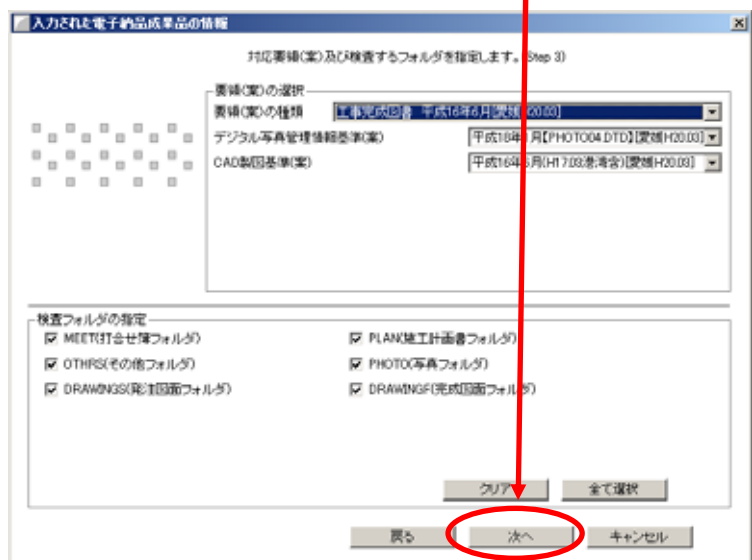
5-2. 提出データチェック

⑥

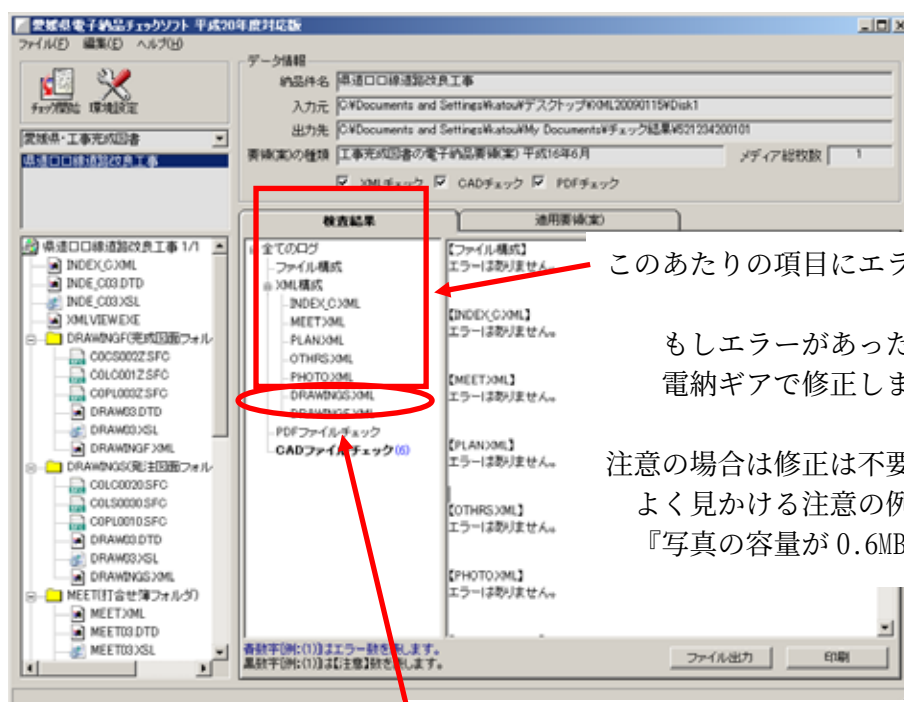


『次へ』をクリックします。

⑦



⑧



このあたりの項目にエラーが無いことを確認します。

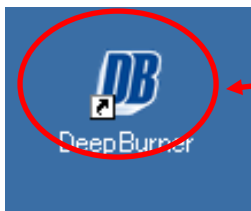
もしエラーがあった場合は再度
電納ギアで修正します。

注意の場合は修正は不要です。
よく見かける注意の例としては、
『写真の容量が 0.6MB を越えている』です。

『CAD製図基準(案)』より、レイヤ名、線種、線色、線幅、
図面サイズ、余白サイズ、文字サイズ、禁則文字等を検査します。

5-3. 提出データをCD-Rに書き込む

①



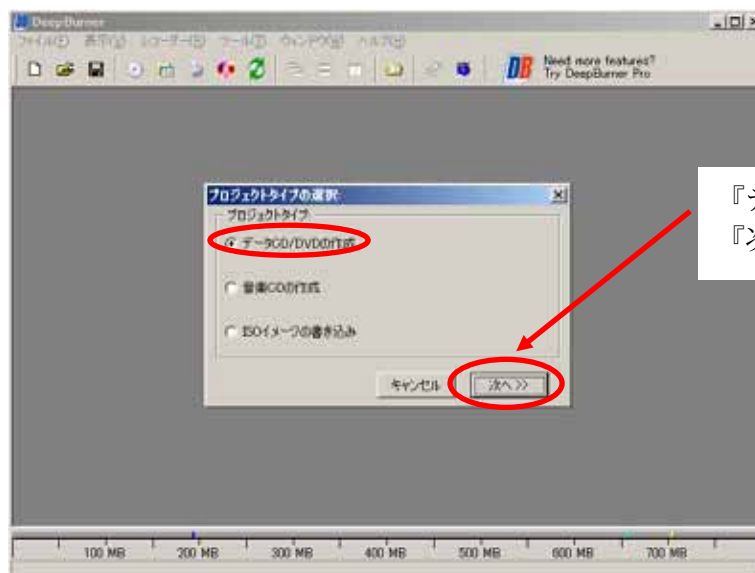
CDのライティングソフトを使用します。

※CDをディスクアットワンス(追記できないようにする)で書き込む必要がある為 電子納品の提出用CDはWindowsのCD書き込み機能は使用できません。

DeepBurner :フリーのCD/DVDライティングソフト

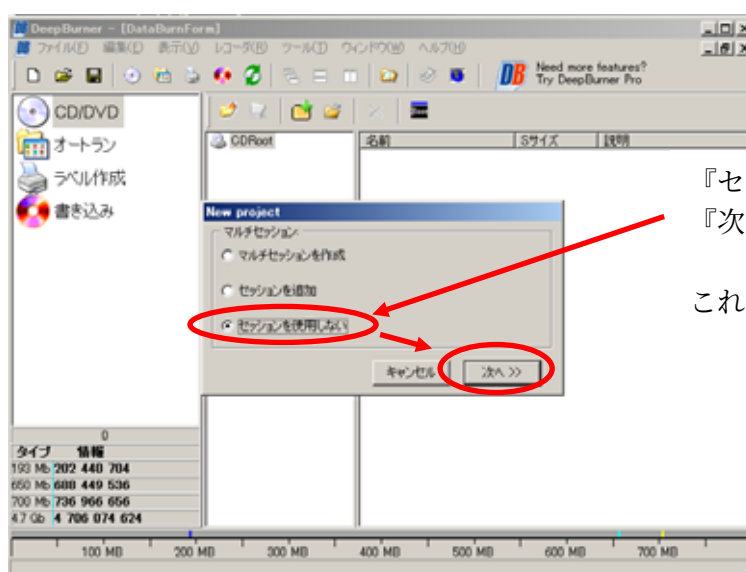
<http://www.forest.impress.co.jp/lib/sys/hardcust/cddvdburn/deepburner.html>

②



『データCD/DVDの作成』を選択して『次へ』クリックします。

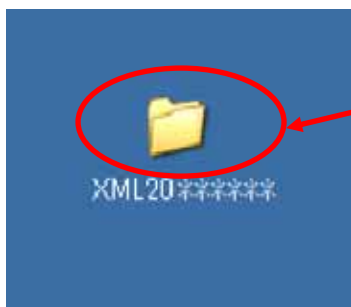
③



『セッションを使用しない』を選択して『次へ』クリックします。

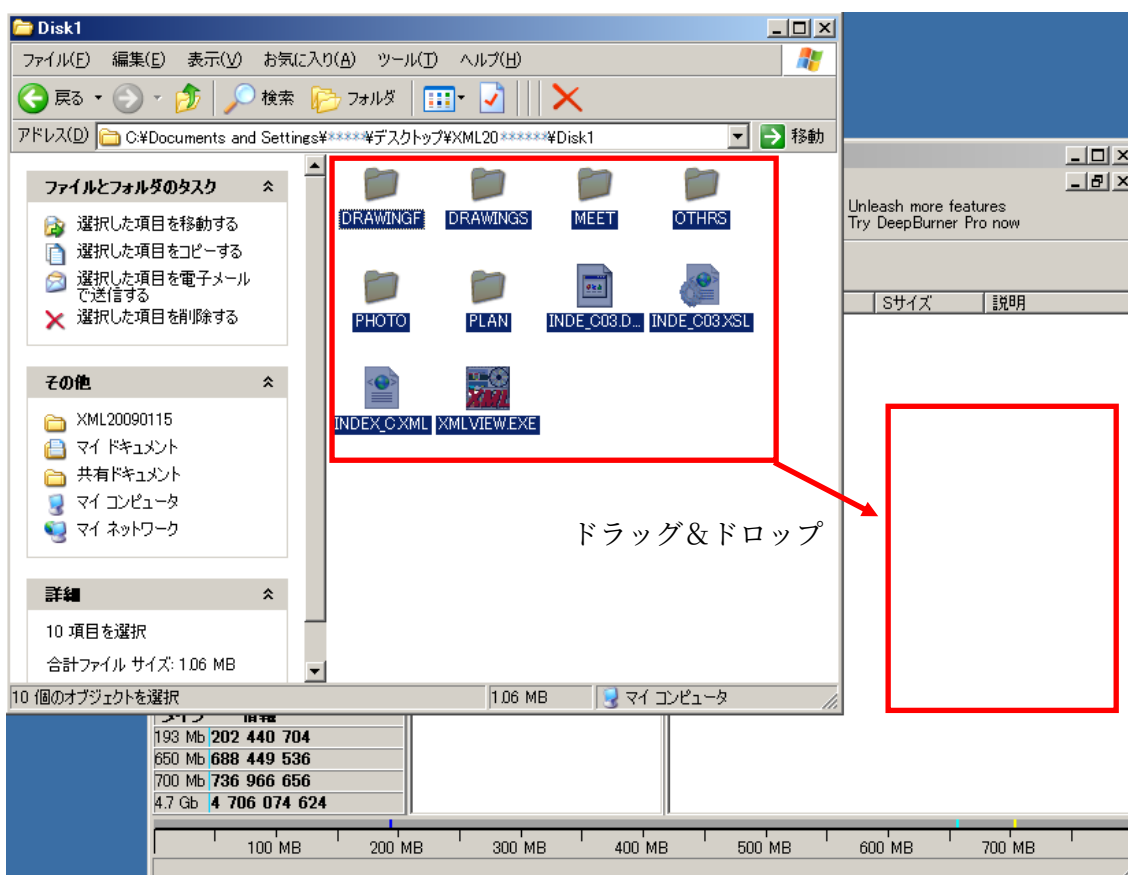
これで追記のできないCDとなります。

④



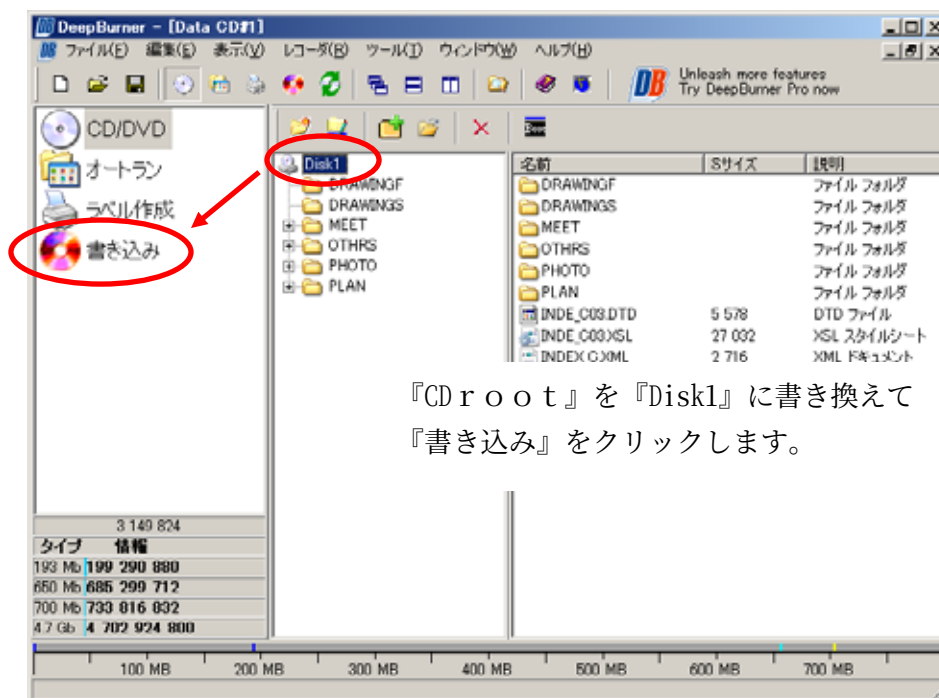
提出データ作成でできている『XML20*****』のフォルダを開いて、さらにその中の『Disk1』を開きます。

⑤

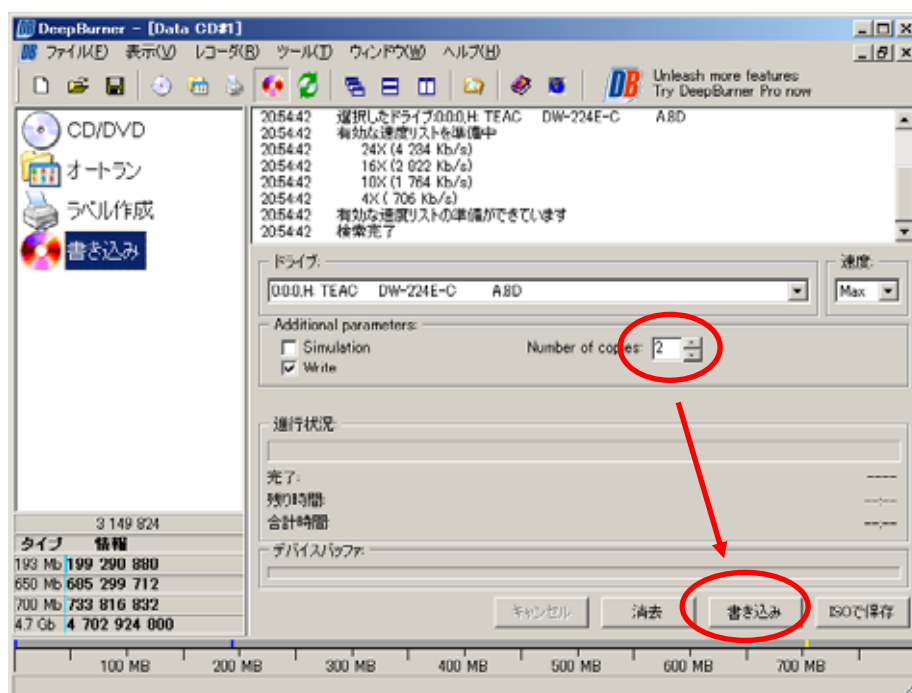


『Disk1』の中を全て選択してドラッグ&ドロップします。

⑥



⑦



『Disk1』に対して2部提出となりますので『2』に変更して『書き込み』をクリックします。

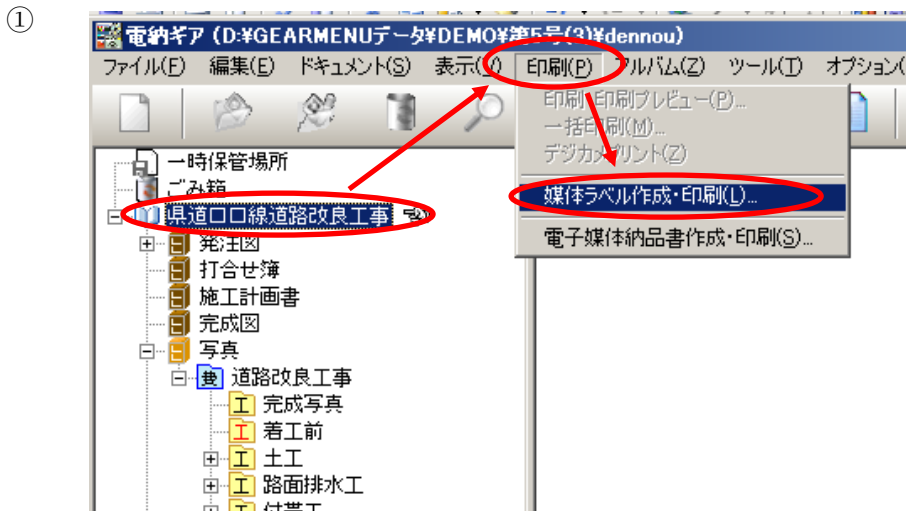
途中CDが出てきましたら2部目のCDと入れ替えて下さい。

『Disk2』『Disk3』とある場合は同様の作業を繰り返します。

5章 電納ギア（提出データ作成）

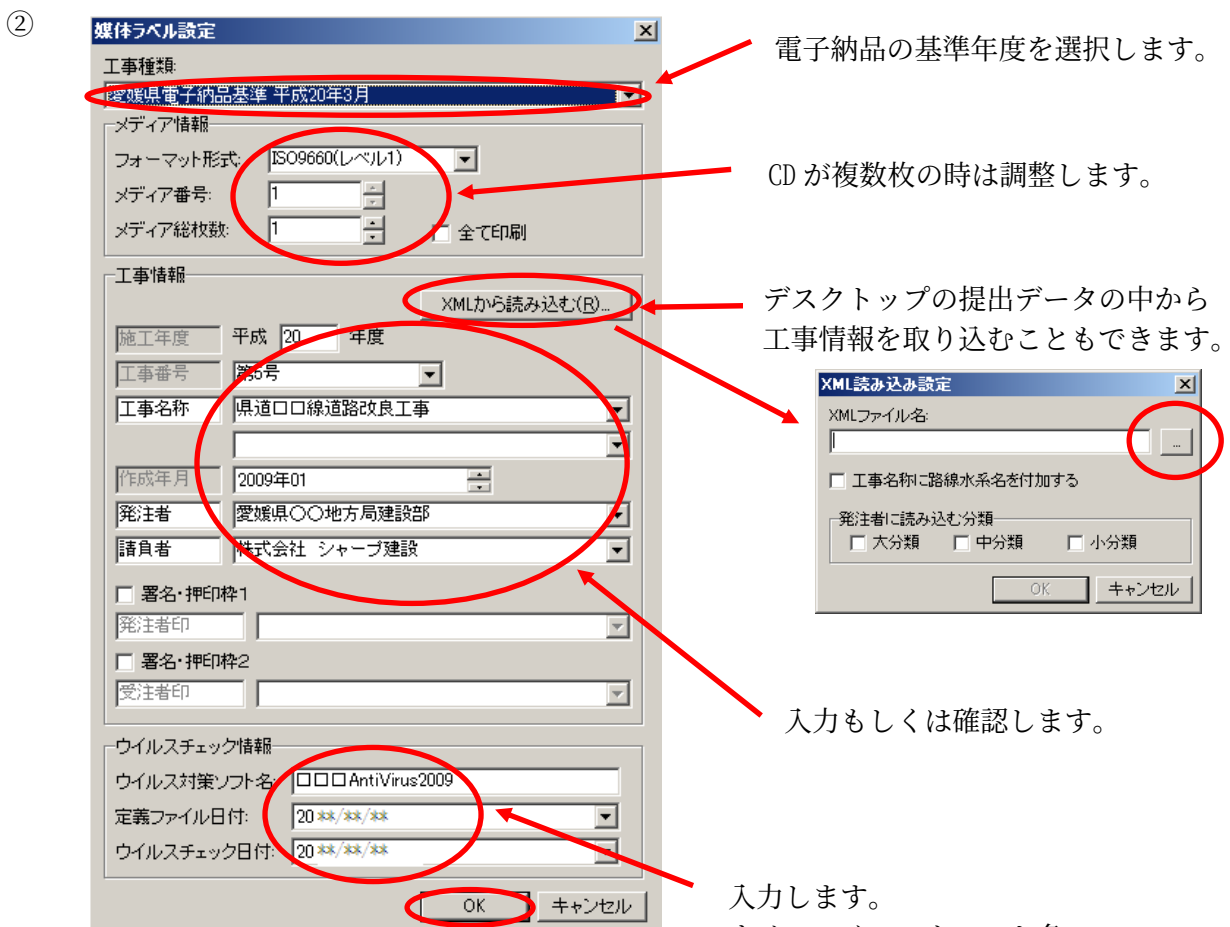
5-4. 提出データラベル作成

5-4. 提出データラベル作成



電納ギアの『媒体ラベル作成・印刷』を使用します。

『工事名』をクリックして『印刷』→『媒体ラベル作成・印刷』をクリックします。



電子納品の基準年度を選択します。

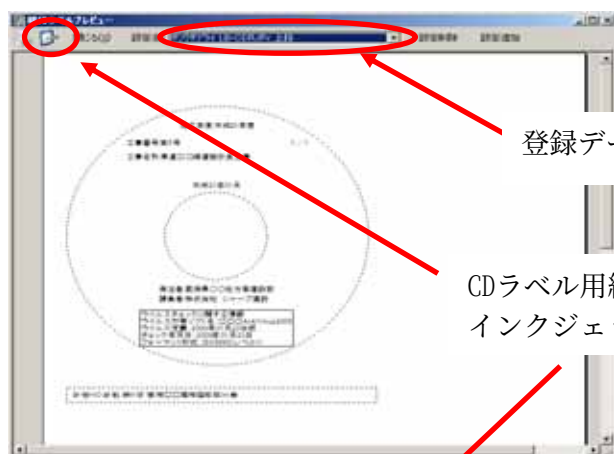
CD が複数枚の時は調整します。

デスクトップの提出データの中から
工事情報を取り込むこともできます。

入力もしくは確認します。

入力します。
ウイルスチェックソフト名
定義ファイル(ウイルスチェックソフトの更新日)
チェック日付(提出データをチェックした日)

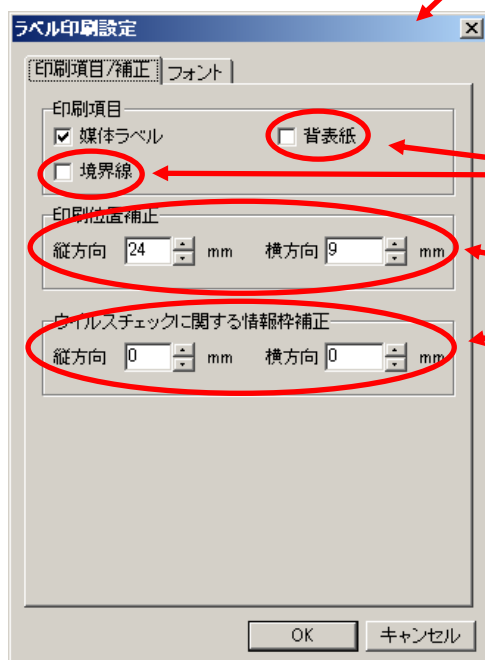
③ 印刷イメージが表示されます。



登録データがあれば呼び出します。

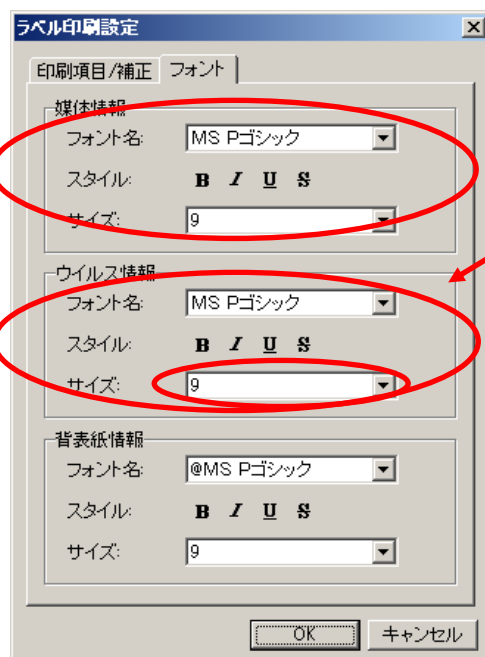
CDラベル用紙または、直接プリント可能なインクジェットプリンタの設定をします。

④



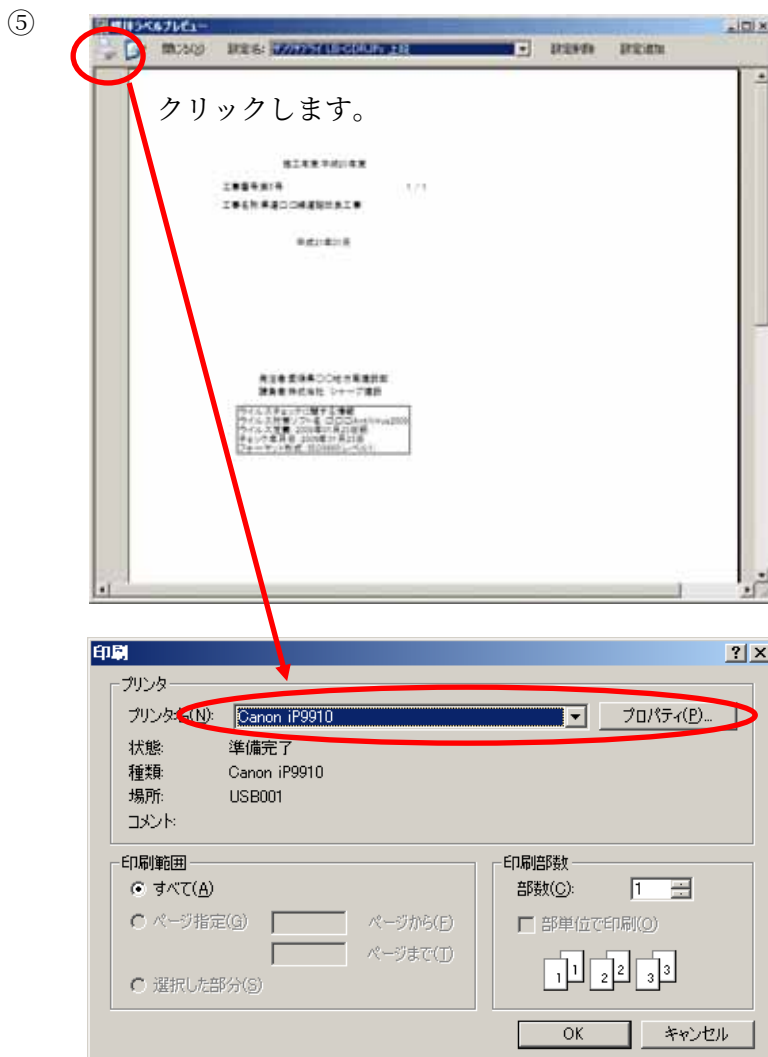
チェックを外します。

縦方向(上端からの印字位置)
横方向(左端からの印字位置)を
mm 単位で調整します。



文字のフォント・大きさを調整します。

特にウイルスチェックソフト名が
長い場合はサイズを小さくします。



直接プリント可能なインクジェットプリンタの場合はプロパティから給紙位置等の設定が必要です。

CDラベル用紙は丸くカットしてあるものがお勧めです。

お使いのプリンタ(複合機)により、用紙の種類(インクジェット専用紙等)を確認して下さい。

間違えると故障の原因となります。

複数枚CDがある場合は 2.に戻ってからメディア番号・総枚数を調整します。

※提出データが1枚でも、納品は2部必要です。

5－5．提出データ作成後

①



念のため、完成しました提出用CDを全て
『愛媛県電子納品チェックソフト』でチェックします。

今回はデスクトップではなくて、
パソコンのCD/DVDドライブを指定します。

CD上でエラーが無いことを確認します。

②



『納品後3年以内に劣化等による不良箇所が発生した媒体については、
無償で再納入を行うものとする。』とあることから、
デスクトップ上の提出データに工事番号等付加して、CD・DVD・HDD等に
バックアップを保存しておいてください。

【参考URL】

えひめの土木 建設CALS/ECコーナー

<http://www.pref.ehime.jp/070doboku/020gijutsukikak/00005739041124/cals/index.htm>

国土交通省 CALS/EC 電子納品に関する要領・基準

<http://www.cals-ed.go.jp/>

シャープ松山オーエー サポート&サービス

<http://www.sssnet.jp/>